

令和 3（2021）年度

柏崎市公営企業会計決算審査意見書

柏 崎 市 監 査 委 員



監 第 7 号 の 2  
令和 4 年（2022 年）8 月 8 日

柏崎市長 櫻 井 雅 浩 様

柏崎市監査委員 土 田 茂 博

柏崎市監査委員 内 山 万寿男

柏崎市監査委員 若 井 恵 子

公営企業会計決算審査の結果について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により、審査に付された令和 3（2021）年度柏崎市水道事業会計、下水道事業会計の決算に対する審査意見書を別添のとおり提出します。



	目 次	ページ
第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1

(水 道 事 業 会 計)

1	決算の概要	2
2	業務状況	3
3	決算状況	5
	(1) 収益的収入及び支出	5
	(2) 資本的収入及び支出	7
4	経営成績	9
	(1) 経営収支	9
	(2) 総収益	10
	(3) 総費用	11
	(4) 料金単価及び供給原価	13
5	財政状態	14
	(1) 資産	14
	(2) 負債及び資本	15
6	キャッシュ・フロー計算書	18
7	経営分析	19
	(1) 構成比率	19
	(2) 財務比率	19
	(3) 収益率	19
8	審査意見	20

附 水道事業決算審査資料

第 1 表	業務実績年度別比較表	21
第 2 表	収益的収入支出予算決算年度別比較表	23
第 3 表	資本的収入支出予算決算年度別比較表	25
第 4 表	損益計算書構成及びすう勢比率表	27
第 5 表	費用節別比率表	29
第 6 表	貸借対照表構成及びすう勢比率表	31
第 7 表	経営分析年度別比較表	33

(下水道事業会計)

	ページ
1 決算の概要	3 5
2 業務状況	3 6
3 決算状況	3 8
(1) 収益的収入及び支出	3 8
(2) 資本的収入及び支出	4 0
4 経営成績	4 2
(1) 経営収支	4 2
(2) 総収益	4 3
(3) 総費用	4 4
(4) 料金単価及び処理原価	4 6
5 財政状態	4 7
(1) 資産	4 7
(2) 負債及び資本	4 8
6 キャッシュ・フロー計算書	5 1
7 経営分析	5 2
(1) 構成比率	5 2
(2) 財務比率	5 2
(3) 収益率	5 2
8 審査意見	5 3

附 下水道事業決算審査資料

第1表 業務実績年度別比較表	5 4
第2表 収益的収入支出予算決算年度別比較表	5 6
第3表 資本的収入支出予算決算年度別比較表	5 8
第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表	6 0
第5表 費用節別比率表	6 2
第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表	6 4
第7表 経営分析年度別比較表	6 6

- (注) 1 文中に用いた金額は、原則として千円単位とし、単位未満は切り捨てた。
- 2 比率(%)は、小数点第2位を四捨五入した。よって、構成比率(%)は、積み上げと計が一致しない場合がある。
- 3 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。
- 4 「-」は、該当数値がないか、または比較不能のものである。
- 5 「皆増」は、全額増加したもの、「皆減」は、全額減少したものである。

## 令和3（2021）年度柏崎市公営企業会計決算審査意見

### 第1 審査の対象

令和3（2021）年度柏崎市水道事業会計決算

令和3（2021）年度柏崎市下水道事業会計決算

### 第2 審査の期間

令和4（2022）年6月20日から同年8月8日まで

### 第3 審査の方法

各事業会計の決算書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数は会計諸帳簿と符合し正確であるか、また、各事業の財政状態及び経営成績を適正に表示しているかどうかを審査するため、各会計諸帳票、証拠書類を照査し、必要に応じて関係職員から聴取する等の方法により実施した。主として、年度比較によって事業の推移を把握し、その経営内容を分析した。

### 第4 審査の結果

審査に付された各事業会計の決算書類は、関係法令に基づいて作成され、その会計処理及び手続は、適正に行われており、計数は正確で会計諸帳簿と符合し、かつ財政状態及び経営成績を適正に表示しているものと認めた。

各事業会計の審査の概要及び意見は、次のとおりである。

なお、今後も中期経営計画2017【改訂版】（平成29（2017）年度～令和7（2025）年度）に基づいた経営の実践、法令遵守（コンプライアンス）による公務員倫理と綱紀の厳正な保持に取り組み、市民の信頼確保と、安心・安全な市民生活の維持に努めた事業運営を望むものである。





# 柏崎市水道事業会計



## (水道事業会計)

## 1 決算の概要

令和3(2021)年度の水道事業は、業務状況では、給水人口が1,428人(1.7%)減の83,870人となり、有収水量は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた前年度に比べ家庭用が2.8%、商業用が0.9%の減、工業用が0.2%、官公用が0.2%の増となり、全体では2.1%減の10,876千 $\text{m}^3$ となった。

施設整備では、令和2(2020)年度から2か年で実施していた赤坂山浄水場高圧受電設備改良工事が完了し、平成30(2018)年度から4か年で実施している赤坂山浄水場5拡・6拡配水池耐震化工事は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け工程に遅れが生じ、令和4(2022)年度まで工期を延長した。引き続き老朽化している施設の更新を進め、浄水・配水能力の安定・向上を図った。

経営成績では、総収益は補助金が30,914千円(14.7%)増加したものの、給水収益が43,471千円(2.2%)減少したことにより、前年度に比べ744千円減の2,861,532千円となった。総費用は、営業費用の修繕費が17,762千円(9.8%)減少したものの、固定資産除却費が42,281千円(131.6%)増加したことにより、35,038千円(1.3%)増の2,807,472千円となり、この結果、当年度純利益は54,060千円となった。

経営指標について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度に比べ1.1%減の102.1%となったが、健全経営の水準とされる100%を上回っている。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度に比べ2.3%減の89.3%であり、指標の基準とされる100%を下回っている。

## 水道事業

### 2 業務状況（資料第1表参照）

業務状況は、次のとおりである。

項目	単位	3(2021)年度	2(2020)年度	増減	対前年度比	備考
給水区域内人口	人	83,904	85,323	△1,419	98.3	
給水人口	人	83,870	85,298	△1,428	98.3	
普及率	%	100.0	100.0	0.0		
給水戸数	戸	41,923	42,078	△155	99.6	
年間配水量	m <sup>3</sup>	12,279,228	12,490,966	△211,738	98.3	
年間有収水量※	m <sup>3</sup>	10,876,716	11,109,915	△233,199	97.9	
有収率	%	88.6	88.9	△0.3		
一日配水能力	m <sup>3</sup>	88,220	88,220	0	100.0	
一日最大配水量	m <sup>3</sup>	39,122	39,305	△183	99.5	令和3(2021)年8月4日
一日平均配水量	m <sup>3</sup>	33,642	34,222	△580	98.3	
年度末職員数	人	45	44	1	102.3	
当年度純損益	円	54,060,273	89,843,502	△35,783,229	60.2	

※ 年間有収水量の内訳

(単位：m<sup>3</sup>・%)

用途	3(2021)年度		2(2020)年度		増減	対前年度比
	有収水量	構成比	有収水量	構成比		
家庭用	7,773,875	71.5	8,001,386	72.0	△227,511	97.2
商業用	1,176,135	10.8	1,186,303	10.7	△10,168	99.1
工業用	1,153,154	10.6	1,151,354	10.4	1,800	100.2
官公用	771,173	7.1	769,621	6.9	1,552	100.2
その他	2,379	0.0	1,251	0.0	1,128	190.2
合計	10,876,716	100.0	11,109,915	100.0	△233,199	97.9

給水人口は、前年度に比べ1,428人(1.7%)減少し83,870人、給水戸数は、155戸(0.4%)減少し41,923戸となっている。普及率は、前年度と同率の100%である。

年間配水量は、211千m<sup>3</sup>(1.7%)減少し12,279千m<sup>3</sup>、年間有収水量は233千m<sup>3</sup>(2.1%)減少し10,876千m<sup>3</sup>となっている。有収率は、0.3ポイント減少し88.6%となっている。

なお、当年度の施設整備の状況は、次のとおりである。

## ○ 施設整備の状況

工 事 内 容	施 工 量	工 事 費
1 既設地区拡張工事		円
半田一丁目地内	4.0 m	745,233
茨目地内	5.3 m	904,925
配水補助管	742.4 m	27,482,876
給水管	432.8 m	38,643,558
	計	67,776,592
2 既設地区改良工事		
藤井（上藤井）地内	426.8 m	109,919,408
橋場町地内	338.3 m	57,003,289
松波一丁目地内	196.6 m	31,832,084
田塚一丁目・二丁目地内	119.5 m	29,354,427
扇町・日吉町地内	258.3 m	39,422,328
関町地内	32.6 m	13,042,783
豊町・扇町地内	467.3 m	91,852,355
北園町地内	115.6 m	30,929,578
半田二丁目地内	278.2 m	42,999,687
東本町三丁目地内	137.3 m	45,200,301
西山町長嶺地内	158.1 m	22,688,465
善根（久木太）地内	1.8 m	466,543
宝町・幸町地内	74.2 m	67,934,739
加納（下加納）地内	37.2 m	5,190,014
刈羽村割町新田・刈羽地内	29.5 m	19,724,472
半田二丁目・朝日が丘地内	23.8 m	7,270,858
田塚三丁目地内	56.3 m	8,612,519
畔屋地内	9.0 m	492,386
大広田地内	50.9 m	15,118,788
配水補助管	1,461.2 m	130,128,167
給水管	552.0 m	45,184,399
消火栓新設	2 基	3,985,060
赤坂山浄水場5 拡・6 拡配水池耐震化工事	一 式	105,962,000
赤坂山浄水場高圧受電設備改良工事	一 式	106,223,049
赤坂山浄水場5 拡流量計・計装盤改良工事	一 式	87,057,942
テレメータ改良工事	一 式	24,000,000
赤岩ダム網場・通船ゲート改良工事	一 式	25,870,222
浄水設備	一 式	8,604,022
配水設備	一 式	9,881,731
	計	1,185,951,616
3 固定資産購入		
水道施設台帳システム	一 式	8,700,000
上下水道局庁舎GHP	一 式	7,700,000
上下水道局第3会議室エアコン	一 式	456,500
大判プリンター	一 式	295,900
生物顕微鏡	一 式	257,294
上下水道局パソコン本体	一 式	157,300
量水器	436 個	1,081,639
	計	18,648,633
合 計		1,272,376,841

水道事業

3 決算状況（資料第2表、第3表参照）

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	執 行 率
収 入	水道事業収益	3,111,691,000	3,061,296,581	△50,394,419	98.4
	営業収益	2,173,925,000	2,156,167,273	△17,757,727	99.2
	給水収益	2,173,925,000	2,156,167,273	△17,757,727	99.2
	営業雑収益	52,960,000	39,175,998	△13,784,002	74.0
	受注工事収益	9,462,000	6,864,398	△2,597,602	72.5
	その 他 営業雑収益	43,498,000	32,311,600	△11,186,400	74.3
	営業外収益	884,664,000	865,888,932	△18,775,068	97.9
	受取利息	101,000	15,259	△85,741	15.1
	補助金	242,483,000	241,452,512	△1,030,488	99.6
	長期前受金戻入	601,486,000	588,147,047	△13,338,953	97.8
	雑収益	40,594,000	36,274,114	△4,319,886	89.4
	特別利益	142,000	64,378	△77,622	45.3
	過年度損 修正益	142,000	64,378	△77,622	45.3

(消費税及び地方消費税込み)

水道事業

(単位：円・%)

区 分		予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
支 出	水道事業費用	2,992,175,000	2,927,438,924	64,736,076	97.8
	営業費用	2,680,103,000	2,619,801,559	60,301,441	97.8
	原水及び浄水費	999,796,900	979,749,830	20,047,070	98.0
	配水及び給水費	1,490,159,100	1,459,990,961	30,168,139	98.0
	総 係 費	190,147,000	180,060,768	10,086,232	94.7
	営業雑費用	21,169,000	18,398,154	2,770,846	86.9
	受注工事費	21,169,000	18,398,154	2,770,846	86.9
	営業外費用	282,559,000	282,554,689	4,311	100.0
	支払利息及び 企業債取扱諸費	205,103,000	205,100,713	2,287	100.0
	消費税及び 地方消費税	57,587,000	57,586,900	100	100.0
	雑 支 出	19,869,000	19,867,076	1,924	100.0
	特別損失	7,344,000	6,684,522	659,478	91.0
	固定資産売却損	1,000	0	1,000	0.0
	過年度損益 修正損	7,343,000	6,684,522	658,478	91.0
	予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0.0
	予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0.0

(消費税及び地方消費税込み)

(注) 執行率は、決算額／予算額で算出した。(以下同じ。)

事業収益は、予算額3,111,691千円(当初予算額3,123,781千円、補正予算額△12,090千円)に対し、決算額は3,061,296千円(執行率98.4%)で、差引き50,394千円の減となっている。これは主に、給水収益17,757千円(0.8%)によるものである。

事業費用は、予算額2,992,175千円(当初予算額3,041,495千円、補正予算額△49,320千円)に対し、決算額は2,927,438千円(執行率97.8%)で、差引き64,736千円の不用額を生じている。これは主に、配水及び給水費30,168千円(2.0%)によるものである。

水道事業

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に対する 決算額の増減、 不 用 額	執行率	
収 入	資 本 的 収 入	1,383,130,000	1,080,985,346	—	△302,144,654	78.2
	企 業 債	1,186,000,000	930,900,000	—	△255,100,000	78.5
	企 業 債	1,186,000,000	930,900,000	—	△255,100,000	78.5
	工 事 負 担 金	120,899,000	74,692,344	—	△46,206,656	61.8
	工 事 負 担 金	120,899,000	74,692,344	—	△46,206,656	61.8
	他 会 計 負 担 金	13,200,000	11,900,630	—	△1,299,370	90.2
	他 会 計 負 担 金	13,200,000	11,900,630	—	△1,299,370	90.2
	出 資 金	53,021,000	53,021,000	—	0	100.0
	一 般 会 計 出 資 金	53,021,000	53,021,000	—	0	100.0
	補 助 金	10,000,000	10,000,000	—	0	100.0
	補 助 金	10,000,000	10,000,000	—	0	100.0
	固 定 資 産 売 却 代 金	10,000	471,372	—	461,372	4,713.7
	固 定 資 産 売 却 代 金	10,000	471,372	—	461,372	4,713.7
	支 出	資 本 的 支 出	2,428,289,080	2,117,869,350	138,460,080	171,959,650
建 設 改 良 費		1,582,796,080	1,272,376,841	138,460,080	171,959,159	80.4
拡 張 費		90,153,000	61,625,606	12,652,000	15,875,394	68.4
改 良 費		1,347,690,080	1,091,227,400	125,808,080	130,654,600	81.0
固 定 資 産 購 入 費		37,596,000	18,648,633	0	18,947,367	49.6
事 務 費		107,357,000	100,875,202	0	6,481,798	94.0
企 業 債 償 還 金		845,493,000	845,492,509	0	491	100.0
企 業 債 償 還 金	845,493,000	845,492,509	0	491	100.0	
収 入 不 足 額	1,045,159,080	1,036,884,004				

(消費税及び地方消費税込み)



資本的収入は、予算額1,383,130千円（当初予算額1,462,731千円、補正予算額△86,350千円、前年度繰越額6,749千円）に対し、決算額は1,080,985千円（執行率78.2%）で、差引き302,144千円の減となっている。これは主に、企業債255,100千円（21.5%）によるものである。

資本的支出は、予算額2,428,289千円（当初予算額2,545,787千円、補正予算額△141,029千円、前年度繰越額23,531千円）に対し、決算額は2,117,869千円（執行率87.2%）、翌年度繰越額138,460千円\*で、差引き171,959千円の不用額が生じている。これは主に、改良費130,654千円（19.0%）によるものである。

資本的収入決算額1,080,985千円に対し、資本的支出決算額は2,117,869千円で、差引収入不足額は1,036,884千円となっている。

この収入不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額98,277千円、過年度分損益勘定留保資金783,239千円、当年度分損益勘定留保資金65,366千円及び減債積立金90,000千円で補填している。

※ 翌年度繰越額の内訳

（単位：円）

区 分	事 業 名	翌年度繰越額
拡 張 費	東港町地内水道管負担工事	5,878,000
	笠島地内水道管負担工事	6,774,000
改 良 費	高柳町石黒（落合）地内水道管移設工事	18,500,000
	城塚・茨目二丁目地内水道管改良工事	20,000,000
	豊田地内水道管移設工事	2,700,000
	鏡町地内水道管移設工事	1,500,000
	赤坂山浄水場6拡配水池耐震補強（土木）工事	23,808,080
	てまり団地ポンプ場ほか1箇所自動水質計設置工事	22,000,000
	赤坂山浄水場ほかテレメーター改良（柏崎地区）工事	26,000,000
	水道施設台帳システム構築業務	11,300,000
合 計		138,460,080

## 水道事業

### 4 経営成績（資料第4表、第5表参照）

#### (1) 経営収支

経営収支は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
総 収 益	2,861,532,429	2,862,276,748	△744,319	100.0
総 費 用	2,807,472,156	2,772,433,246	35,038,910	101.3
損 益	54,060,273	89,843,502	△35,783,229	60.2
総 収 支 比 率	101.9	103.2		

（消費税及び地方消費税抜き）

総収益2,861,532千円に対し、総費用は2,807,472千円で、差引き54,060千円の純利益となっている。

なお、純利益は、前年度に比べ35,783千円（39.8％）の減となっている。

## (2) 総収益

総収益の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対 前 年 比
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
水道事業収益	2,861,532,429	100.0	2,862,276,748	100.0	△744,319	100.0
営業収益	1,960,287,790	68.5	2,003,759,357	70.0	△43,471,567	97.8
給水収益	1,960,287,790	68.5	2,003,759,357	70.0	△43,471,567	97.8
営業雑収益	36,747,072	1.3	37,941,949	1.3	△1,194,877	96.9
受注工事収益	6,448,372	0.2	4,198,549	0.1	2,249,823	153.6
その他営業雑収益	30,298,700	1.1	33,743,400	1.2	△3,444,700	89.8
営業外収益	864,433,189	30.2	817,158,287	28.5	47,274,902	105.8
受取利息	15,259	0.0	12,032	0.0	3,227	126.8
補助金	241,452,512	8.4	210,538,000	7.4	30,914,512	114.7
長期前受金戻	588,147,047	20.6	569,403,139	19.9	18,743,908	103.3
雑収益	34,818,371	1.2	37,205,116	1.3	△2,386,745	93.6
特別利益	64,378	0.0	3,417,155	0.1	△3,352,777	1.9
過年度損益修正	64,378	0.0	3,417,155	0.1	△3,352,777	1.9

(消費税及び地方消費税抜き)

総収益は2,861,532千円で、前年度に比べ744千円の減となっている。減となった主なものは、給水収益43,471千円(2.2%)であり、増となった主なものは、補助金30,914千円(14.7%)である。

## 水道事業

### (3) 総費用

総費用の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
水道事業費用	2,807,472,156	100.0	2,772,433,246	100.0	35,038,910	101.3
営業費用	2,558,945,135	91.1	2,520,335,224	90.9	38,609,911	101.5
原水及び浄水費	951,137,418	33.9	904,677,457	32.6	46,459,961	105.1
配水及び給水費	1,437,850,892	51.2	1,436,123,235	51.8	1,727,657	100.1
総 係 費	169,956,825	6.1	179,534,532	6.5	△9,577,707	94.7
営業雑費用	17,459,790	0.6	14,002,998	0.5	3,456,792	124.7
受注工事費	17,459,790	0.6	14,002,998	0.5	3,456,792	124.7
営業外費用	224,967,789	8.0	235,640,029	8.5	△10,672,240	95.5
支払利息及び 企業債取扱諸費	205,100,713	7.3	218,122,030	7.9	△13,021,317	94.0
雑 支 出	19,867,076	0.7	17,517,999	0.6	2,349,077	113.4
特別損失	6,099,442	0.2	2,454,995	0.1	3,644,447	248.5
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	—
過年度損益 修正損	6,099,442	0.2	2,454,995	0.1	3,644,447	248.5
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—

(消費税及び地方消費税抜き)

総費用は2,807,472千円で、前年度に比べ35,038千円(1.3%)の増となっている。増となった主なものは、原水及び浄水費46,459千円(5.1%)であり、減となった主なものは、支払利息及び企業債取扱諸費13,021千円(6.0%)である。

総費用の主なものは、次のとおりである。

○ 総費用の主なもの（性質別）

（単位：円・％）

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年 度 比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
人 件 費	175,458,016	6.2	193,084,528	7.0	△17,626,512	90.9	
物件費その他の経費	2,632,014,140	93.8	2,579,348,718	93.0	52,665,422	102.0	
同 上 の う ち 主 な も の	減 価 償 却 費	1,702,168,935	60.6	1,684,752,618	60.8	17,416,317	101.0
	委 託 料	309,044,107	11.0	306,887,234	11.1	2,156,873	100.7
	企 業 債 利 息	205,100,713	7.3	218,122,030	7.9	△13,021,317	94.0
	修 繕 費	163,170,625	5.8	180,933,304	6.5	△17,762,679	90.2
	固 定 資 産 除 却 費	74,410,306	2.7	32,128,475	1.2	42,281,831	231.6
	電 力 料	48,017,722	1.7	45,024,335	1.6	2,993,387	106.6
	薬 品 費	31,096,167	1.1	29,177,908	1.1	1,918,259	106.6
	そ の 他 雑 支 出	19,867,076	0.7	17,517,999	0.6	2,349,077	113.4
通 信 運 搬 費	16,250,251	0.6	16,433,104	0.6	△182,853	98.9	
合 計	2,807,472,156	100.0	2,772,433,246	100.0	35,038,910	101.3	

（消費税及び地方消費税抜き）

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

## 水道事業

### (4) 供給単価及び給水原価

供給単価及び給水原価の年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
供 給 単 価	180.23	180.36	△0.13	99.9
給 水 原 価	201.88	196.81	5.07	102.6
損 益	△ 21.65	△16.45	△ 5.20	

### ○ 給水収益等の年度比較

(単位：円・m<sup>3</sup>・%)

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減	対前年度比
給 水 収 益	1,960,287,790	2,003,759,357	△43,471,567	97.8
営業費用+営業外費用 －長期前受金戻入	2,195,765,877	2,186,572,114	9,193,763	100.4
有 収 水 量	10,876,716	11,109,915	△233,199	97.9

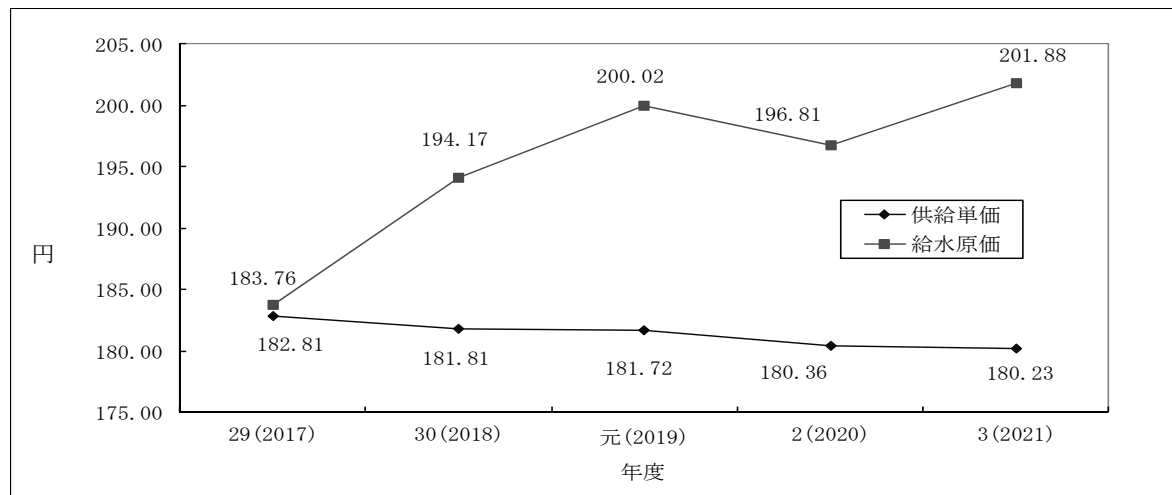
(消費税及び地方消費税抜き)

$$(注) \quad \text{供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}} \quad \text{給水原価} = \frac{\text{営業費用+営業外費用-長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$$

有収水量1m<sup>3</sup>当たりの供給単価は180円23銭で、前年度に比べ13銭(0.1%)の減となっている。給水原価は201円88銭で、前年度に比べ5円7銭(2.6%)増となっている。これは主に、有収水量が減少したことと、固定資産除却費の費用が増となったことによるものである。

その結果、供給単価と給水原価の差額は、前年度に比べ5円20銭拡大し、21円65銭のマイナスとなった。

### ○ 供給単価及び給水原価の推移



## 5 財政状態（資料第6表参照）

## (1) 資産

当年度末における資産の内容と年度比較は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
固 定 資 産	41,441,336,599	92.2	41,851,555,352	93.0	△410,218,753	99.0
有形固定資産※	41,428,023,226	92.1	41,836,153,528	92.9	△408,130,302	99.0
無形固定資産	13,313,373	0.0	15,401,824	0.0	△2,088,451	86.4
流 動 資 産	3,526,808,263	7.8	3,159,430,079	7.0	367,378,184	111.6
現金及び預金	3,326,665,792	7.4	2,971,370,736	6.6	355,295,056	112.0
未 収 金	184,774,358	0.4	174,444,969	0.4	10,329,389	105.9
貯 蔵 品	7,859,313	0.0	8,014,374	0.0	△155,061	98.1
前 払 金	5,508,800	0.0	3,600,000	0.0	1,908,800	153.0
その他流動資産	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
資 産 合 計	44,968,144,862	100.0	45,010,985,431	100.0	△42,840,569	99.9

（消費税及び地方消費税抜き）

資産は44,968,144千円で、前年度に比べ42,840千円（0.1％）の減となっている。

## ※ 有形固定資産の内訳

（単位：円・％）

科 目	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
原水及び浄水設備	15,864,167,959	16,157,997,651	△293,829,692	98.2
配水及び給水設備	24,314,904,643	24,634,123,073	△319,218,430	98.7
業 務 設 備	308,685,260	164,963,440	143,721,820	187.1
建 設 仮 勘 定	940,265,364	879,069,364	61,196,000	107.0

## ア 固定資産

固定資産は41,441,336千円で、資産の92.2％を占め、前年度に比べ410,218千円の減となっている。これは主に、固定資産の減価償却によるものである。

## イ 流動資産

流動資産は3,526,808千円で、資産の7.8％を占め、前年度に比べ367,378千円の増となっている。これは主に、現金及び預金が355,295千円増となったことによるものである。

## 水道事業

### (2) 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の内容と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年 度 比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
負 債	固 定 負 債	15,615,882,107	34.7	15,586,554,219	34.6	29,327,888	100.2
	企業債 <sup>※1</sup>	14,821,987,051	33.0	14,778,284,034	32.8	43,703,017	100.3
	引当金 <sup>※2</sup>	793,895,056	1.8	808,270,185	1.8	△14,375,129	98.2
	流 動 負 債	1,495,436,488	3.3	1,354,434,642	3.0	141,001,846	110.4
	企業債 <sup>※1</sup>	887,196,983	2.0	845,492,509	1.9	41,704,474	104.9
	未 払 金	559,858,709	1.2	445,910,200	1.0	113,948,509	125.6
	前 受 金	3,872,550	0.0	3,084,950	0.0	787,600	125.5
	預 り 金	21,661,246	0.0	34,285,983	0.1	△12,624,737	63.2
	引当金 <sup>※2</sup>	20,847,000	0.0	23,661,000	0.1	△2,814,000	88.1
	その他流動負債	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
	繰 延 収 益	12,554,335,250	27.9	13,006,910,655	28.9	△452,575,405	96.5
	長期前受金	27,412,166,331	61.0	27,889,080,039	62.0	△476,913,708	98.3
	収益化累計額	△14,857,831,081	△33.0	△14,882,169,384	△33.1	24,338,303	99.8
	合 計	29,665,653,845	66.0	29,947,899,516	66.5	△282,245,671	99.1
資 本	資 本 金	14,050,445,885	31.2	13,987,424,885	31.1	63,021,000	100.5
	剰 余 金	1,252,045,132	2.8	1,075,661,030	2.4	176,384,102	116.4
	資本剰余金	163,064,697	0.4	30,740,868	0.1	132,323,829	530.4
	利益剰余金	1,088,980,435	2.4	1,044,920,162	2.3	44,060,273	104.2
	合 計	15,302,491,017	34.0	15,063,085,915	33.5	239,405,102	101.6
負債・資本合計	44,968,144,862	100.0	45,010,985,431	100.0	△42,840,569	99.9	

(消費税及び地方消費税抜き)

(注) 収益化累計額はマイナス要因のため、△表示としたものであるが、対前年度比は正数値として算出した。

負債は29,665,653千円で、前年度に比べ282,245千円(0.9%)の減となっている。

資本は15,302,491千円で、前年度に比べ239,405千円(1.6%)の増となっている。



※<sup>1</sup> 企業債の年度末残高の状況

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
前年度末残高	15,623,776,543	15,306,830,875	316,945,668	102.1
当年度借入高	930,900,000	1,140,000,000	△209,100,000	81.7
当年度償還高	845,492,509	823,054,332	22,438,177	102.7
当年度末残高	15,709,184,034	15,623,776,543	85,407,491	100.5

(注) 当年度末残高のうち、後年度に一般会計が負担すると見込まれる企業債の償還額は、483,645千円である。

※<sup>2</sup> 引当金の内訳

(単位：円・%)

区 分	科 目	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
固定負債	退職給付引当金	319,426,658	328,672,787	△9,246,129	97.2
	修繕引当金	474,468,398	479,597,398	△5,129,000	98.9
流動負債	賞与引当金	20,847,000	23,661,000	△2,814,000	88.1

(注1) 退職給付引当金は、当年度19,803千円を取り崩し、10,557千円を計上した。

(注2) 修繕引当金は、5,129千円を取り崩した。

(注3) 賞与引当金は、当年度23,661千円を取り崩し、20,847千円を計上した。

## ア 固定負債

固定負債は15,615,882千円で、負債資本合計の34.7%を占め、前年度に比べ29,327千円の増となっている。これは主に、企業債43,703千円によるものである。

## イ 流動負債

流動負債は1,495,436千円で、負債資本合計の3.3%を占め、前年度に比べ141,001千円の増となっている。これは主に、未払金113,948千円によるものである。

## ウ 繰延収益

繰延収益は12,554,335千円で、負債資本合計の27.9%を占め、前年度に比べ452,575千円の減となっている。これは、長期前受金476,913千円によるものである。

## 水道事業

### エ 資本金

資本金は14,050,445千円で、負債資本合計の31.2%を占め、前年度に比べ63,021千円の増となっている。これは、簡易水道の建設改良に要する経費に係る企業債元金償還分の一般会計出資金53,021千円及び前年度未処分利益剰余金の処分による資本金への組入れ10,000千円によるものである。

### オ 剰余金

剰余金は1,252,045千円で、負債資本合計の2.8%を占め、前年度に比べ176,384千円の増となっている。これは主に、廃止した工業用水道事業会計の固定資産移管に伴う、受贈財産評価額の132,323千円によるものである。

なお、未処分利益剰余金148,143千円は、減債積立金の積立て50,000千円及び資本金への組入れ90,000千円により、8,143千円が繰越利益剰余金となる見込みである。

6 キャッシュ・フロー計算書

(令和3(2021)年4月1日から令和4(2022)年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	3(2021)年度	2(2020)年度	増減額
当年度純利益	54,060,273	89,843,502	△ 35,783,229
減価償却費	1,702,168,935	1,683,552,617	18,616,318
減損損失	0	0	0
固定資産除却費	52,910,306	28,128,475	24,781,831
引当金の増減額(△は減少)	△ 17,189,129	△ 71,510,317	54,321,188
長期前受金戻入額	△ 588,147,047	△ 568,571,540	△ 19,575,507
受取利息及び受取配当金	△ 15,259	△ 12,032	△ 3,227
支払利息	205,100,713	218,122,030	△ 13,021,317
有形固定資産売却損益(△は益)	0	0	0
未収金の増減額(△は増加)	△ 10,329,389	6,573,580	△ 16,902,969
前払費用の増減額(△は増加)	△ 1,908,800	19,500,000	△ 21,408,800
未払金の増減額(△は減少)	113,948,509	△ 353,715,994	467,664,503
たな卸資産の増減額(△は増加)	155,061	4,489,040	△ 4,333,979
預り金の増減額(△は減少)	△ 12,624,737	△ 20,048,148	7,423,411
前受金の増減額(△は減少)	787,600	△ 1,053,800	1,841,400
小計	1,498,917,036	1,035,297,413	463,619,623
利息及び配当金の受取額	15,259	12,032	3,227
利息の支払額	△ 205,100,713	△ 218,122,030	13,021,317
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,293,831,582	817,187,415	476,644,167
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,165,371,348	△ 1,317,384,301	152,012,953
有形固定資産の売却による収入	471,372	0	471,372
無形固定資産の取得による支出	0	△ 11,000,000	11,000,000
無形固定資産の売却による収入	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
有価証券の売却による収入	0	0	0
国庫補助金等による収入	87,934,959	92,523,213	△ 4,588,254
貸付金の返還による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,076,965,017	△ 1,235,861,088	158,896,071
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入による収入	0	0	0
一時借入金返済による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	930,900,000	1,140,000,000	△ 209,100,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 845,492,509	△ 823,054,332	△ 22,438,177
その他の企業債による収入	0	0	0
その他の企業債の償還による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	0	0	0
その他の他会計借入金による収入	0	0	0
その他の他会計借入金の返済による支出	0	0	0
他会計からの出資による収入	53,021,000	52,824,000	197,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	138,428,491	369,769,668	△ 231,341,177
資金に係る換算差額	0	0	0
資金増加額(又は減少額)	355,295,056	△ 48,904,005	404,199,061
資金期首残高	2,971,370,736	3,020,274,741	△ 48,904,005
資金期末残高	3,326,665,792	2,971,370,736	355,295,056

業務活動、投資活動及び財務活動の3区分からなる当年度の資金は、前年度に比べ355,295千円増加し、資金期末残高は3,326,665千円となっている。

## 水道事業

### 7 経営分析（資料第7表参照）

主な経営分析項目により、前年度と対比、検討してみると次のとおりである。

#### (1) 構成比率

##### ア 自己資本構成比率

当年度は61.9%で、前年度の62.4%に対し、0.5ポイント低くなっている。これは主に、繰延収益の長期前受金が1.7%減少したためである。

〔 負債資本合計に対する自己資本（資本金、剰余金及び繰延収益）の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が高いとされている。 〕

#### (2) 財務比率

##### ア 固定資産対長期資本比率

当年度は95.3%で、前年度の95.9%に対し、0.6ポイント低くなっている。これは、資本剰余金が増加したためである。

〔 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、100%以下が望ましいとされている。 〕

##### イ 流動比率

当年度は235.8%で、前年度の233.3%に対し、2.5ポイント高くなっている。これは、現金及び預金が増加したためである。

〔 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものであり、流動性を確保するためには流動資産が流動負債の100%以上あることが望ましいとされている。 〕

#### (3) 収益率

##### ア 総収支比率

当年度は101.9%で、前年度の103.2%に対し、1.3ポイント低くなっている。これは、給水収益が減少し、固定資産除却費が増加したためである。

〔 総費用に対してどれだけの総収益をあげたかをみるものである。 〕

##### イ 営業収支比率

当年度は77.8%で、前年度の80.8%に対し、3.0ポイント低くなっている。これは、給水収益が減少し、固定資産除却費が増加したためである。

〔 営業活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。 〕

## 8 審査意見

水道事業の経営環境は、当年度では家庭用の使用が前年度の増加から大きく減少に転じ、人口の減少や節水器具の普及などによる有収水量の漸減傾向も続いており、依然として厳しい状況となっている。

今後の事業運営に当たっては、令和3（2021）年12月に改定した「柏崎市公営企業中期経営計画2017【改定版】」に則り、需要に見合う施設規模を見据えた上での計画的な設備投資を実施するとともに、令和6（2024）年度に予定されている料金改定に向けて、より一層の経営の効率化を図り、健全な財政運営の維持に努めることを望むものである。

また、浄水施設及び水道管路等の改良や耐震化を着実に進め、安全でおいしい水道水の安定的な供給に努めることを期待するものである。

なお、水道事業の経営状況等について、当年度の決算審査を実施した中での個別意見を以下に述べる。

## (1) 純利益の確保について

当年度の純利益は、営業収益が減少するとともに、固定資産除却費などの費用の増加によって、54,060千円となり、前年度に比べ35,738千円下回る状況となった。長期的な有収水量の減少が続いている状況に加え、今後も、施設・設備の更新が計画されていることから、引き続き純利益を確保して、健全な財政運営に努められたい。

## (2) 有収率の向上について

有収率は、前年度から0.3ポイント下回り、3期続けて低下していることから、老朽管の更新を着実に進め、これまでの漏水対策を更に強化して、有収率の向上に努められたい。

## 附 水道事業決算審査資料

### 第1表 業務実績年度別比較表

項 目		単 位	業 務 実 績		
			03(2021)	02(2020)	元(2019)
1	給水区域内人口	人	83,904	85,323	86,630
2	給水人口	人	83,870	85,298	86,593
3	給水区域内人口普及率	%	100.0	100.0	100.0
4	給水戸数	戸	41,923	42,078	42,143
5	年間配水量	m <sup>3</sup>	12,279,228	12,490,966	12,416,859
6	年間有収水量	m <sup>3</sup>	10,876,716	11,109,915	11,171,994
7	有収率	%	88.6	88.9	90.0
8	一日配水能力	m <sup>3</sup>	88,220	88,220	88,220
9	一日最大配水量	m <sup>3</sup>	39,122	39,305	39,913
10	一日平均配水量	m <sup>3</sup>	33,642	34,222	33,926
11	負荷率	%	86.0	87.1	85.0
12	最大稼働率	%	44.3	44.6	45.2
13	施設利用率	%	38.1	38.8	38.5
14	一人一日平均給水量	ℓ	401	401	392
15	1 m <sup>3</sup> 当たり供給単価	円	180.23	180.36	181.72
16	1 m <sup>3</sup> 当たり給水原価	円	201.88	196.81	200.02
17	年度末職員数	人	45	44	43

(注) すう勢比率は、令和元(2019)年度を基準年度とした。(以下同じ。)

水道事業

02(2020)年度に 対する03(2021) 年度の比率	す う 勢 比 率		備 考
	03(2021)	02(2020)	
%	%	%	
98.3	96.9	98.5	
98.3	96.9	98.5	
			(給水人口÷給水区域内人口)×100
99.6	99.5	99.8	
98.3	98.9	100.6	
97.9	97.4	99.4	
			(年間有収水量÷年間配水量)×100
100.0	100.0	100.0	
99.5	98.0	98.5	令和3(2021)年8月4日
98.3	99.2	100.9	年間配水量÷年間日数
			(一日平均配水量÷一日最大配水量)×100
			(一日最大配水量÷一日配水能力)×100
			(一日平均配水量÷一日配水能力)×100
100.0	102.3	102.3	(配水量÷現在給水人口)÷年間日数×1,000
99.9	99.2	99.3	給水収益÷有収水量
102.6	100.9	98.4	(営業費用+営業外費用-長期前受金戻入)÷有収水量
102.3	104.7	102.3	損益勘定職員 32 資本勘定職員 13

第2表 収益的收入支出予算決算年度別比較表

科目	区分 年度	予 算 額			決 算 額		
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
入	1 水道事業収益	3,111,691,000	3,114,369,000	3,137,338,000	3,061,296,581	3,066,210,902	3,075,771,121
	(1) 営業収益	2,173,925,000	2,240,204,000	2,250,497,000	2,156,167,273	2,203,983,548	2,208,725,151
	(2) 営業雑収益	52,960,000	55,534,000	58,557,000	39,175,998	40,225,281	44,368,694
	(3) 営業外収益	884,664,000	818,478,000	828,183,000	865,888,932	818,584,178	822,642,730
	(4) 特別利益	142,000	153,000	101,000	64,378	3,417,895	34,546
支 出	1 水道事業費用	2,992,175,000	3,014,412,000	3,018,763,000	2,927,438,924	2,878,935,530	2,926,897,531
	(1) 営業費用	2,680,103,000	2,670,376,000	2,644,246,000	2,619,801,559	2,580,694,635	2,618,548,322
	(2) 営業雑費用	21,169,000	21,294,000	21,100,000	18,398,154	14,598,573	18,372,300
	(3) 営業外費用	282,559,000	313,907,000	345,437,000	(57,586,900) 282,554,689	(45,385,800) 281,025,829	(39,530,000) 288,926,368
	(4) 特別損失	7,344,000	7,835,000	6,980,000	6,684,522	2,616,493	1,050,541
	(5) 予備費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0

(注) 水道事業費用の営業外費用決算額の上段( )は、消費税等納付税額である。



水道事業

(単位：円・%)

差 引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 構 成 比 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
△ 50,394,419	△ 48,158,098	△ 61,566,879	100.0	100.0	100.0	99.5	99.7	98.4	98.5	98.0
△ 17,757,727	△ 36,220,452	△ 41,771,849	70.4	71.9	71.8	97.6	99.8	99.2	98.4	98.1
△ 13,784,002	△ 15,308,719	△ 14,188,306	1.3	1.3	1.4	88.3	90.7	74.0	72.4	75.8
△ 18,775,068	106,178	△ 5,540,270	28.3	26.7	26.7	105.3	99.5	97.9	100.0	99.3
△ 77,622	3,264,895	△ 66,454	0.0	0.1	0.0	186.4	9,893.8	45.3	2,233.9	34.2
64,736,076	135,476,470	91,865,469	100.0	100.0	100.0	100.0	98.4	97.8	95.5	97.0
60,301,441	89,681,365	25,697,678	89.5	89.6	89.5	100.0	98.6	97.8	96.6	99.0
2,770,846	6,695,427	2,727,700	0.6	0.5	0.6	100.1	79.5	86.9	68.6	87.1
4,311	32,881,171	56,510,632	9.7	9.8	9.9	97.8	97.3	100.0	89.5	83.6
659,478	5,218,507	5,929,459	0.2	0.1	0.0	636.3	249.1	91.0	33.4	15.1
1,000,000	1,000,000	1,000,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0

(消費税及び地方消費税込み)

第3表 資本的收入支出予算決算年度別比較表

科目		予 算 額			決 算 額		
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
入	1 資本的收入	1,383,130,000	1,542,658,000	1,771,302,000	1,080,985,346	1,294,452,413	1,299,258,836
	(1) 企業債	1,186,000,000	1,339,700,000	1,424,000,000	930,900,000	1,140,000,000	1,052,200,000
	(2) 工事負担金	120,899,000	98,424,000	191,200,000	74,692,344	51,578,278	92,382,966
	(3) 他会計負担金	13,200,000	14,200,000	7,800,000	11,900,630	12,550,135	6,383,870
	(4) 出資金	53,021,000	52,824,000	74,835,000	53,021,000	52,824,000	74,835,000
	(5) 補助金	10,000,000	37,500,000	73,457,000	10,000,000	37,500,000	73,457,000
	(6) 固定資産売却代金	10,000	10,000	10,000	471,372	0	0
出	1 資本の支出	2,428,289,080	2,562,047,980	2,823,459,000	2,117,869,350	2,274,502,163	2,274,612,966
	(1) 建設改良費	1,582,796,080	1,738,992,980	1,914,613,000	1,272,376,841	1,451,447,831	1,365,767,769
	(2) 企業債償還金	845,493,000	823,055,000	908,846,000	845,492,509	823,054,332	908,845,197
収入不足額		1,045,159,080	1,019,389,980	1,052,157,000	1,036,884,004	980,049,750	975,354,130
補 填 財 源	当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	121,549,000	126,075,000	127,992,000	98,277,807	113,880,212	91,325,974
	過年度分損益勘定留保資金	787,564,080	539,721,980	218,737,000	783,239,589	495,855,373	190,494,577
	当年度分損益勘定留保資金	46,046,000	343,593,000	695,428,000	65,366,608	360,314,165	683,533,579
	建設改良積立金	0	0	0	0	0	0
	減債積立金	90,000,000	10,000,000	10,000,000	90,000,000	10,000,000	10,000,000
	計	1,045,159,080	1,019,389,980	1,052,157,000	1,036,884,004	980,049,750	975,354,130

(消費税及び地方消費税込み)

水道事業

(単位：円・%)

差 引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 構 成 比 率			すう勢比率		執 行 率		
03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
△ 302,144,654	△ 248,205,587	△ 472,043,164	100.0	100.0	100.0	83.2	99.6	78.2	83.9	73.4
△ 255,100,000	△ 199,700,000	△ 371,800,000	86.1	88.1	81.0	88.5	108.3	78.5	85.1	73.9
△ 46,206,656	△ 46,845,722	△ 98,817,034	6.9	4.0	7.1	80.9	55.8	61.8	52.4	48.3
△ 1,299,370	△ 1,649,865	△ 1,416,130	1.1	1.0	0.5	186.4	196.6	90.2	88.4	81.8
0	0	0	4.9	4.1	5.8	70.9	70.6	100.0	100.0	100.0
0	0	0	0.9	2.9	5.7	13.6	51.1	100.0	100.0	100.0
461,372	△ 10,000	△ 10,000	0.0	0.0	0.0	皆増	—	4,713.7	0.0	0.0
171,959,650	264,014,737	466,863,054	100.0	100.0	100.0	93.1	100.0	87.2	88.8	80.6
171,959,159	264,014,069	466,862,251	60.1	63.8	60.0	93.2	106.3	80.4	83.5	71.3
491	668	803	39.9	36.2	40.0	93.0	90.6	100.0	100.0	100.0

※ 資本的支出の差引額（不用額）は、予算額－決算額－翌年度繰越額である。

翌年度繰越額

・令和3（2021）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	77,352,000 円
・令和3（2021）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	61,108,080 円
・令和2（2020）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	22,361,000 円
・令和2（2020）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	1,170,080 円
・令和元（2019）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	49,299,000 円
・令和元（2019）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	32,683,980 円

## 第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借			方			すう勢比率	
		金額			構成比率				
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
1 営業費用		2,558,945,135	2,520,335,224	2,553,228,656	91.1	90.9	90.5	100.2	98.7
(1) 原水及び浄水費		951,137,418	904,677,457	931,608,838	33.9	32.6	33.0	102.1	97.1
(2) 配水及び給水費		1,437,850,892	1,436,123,235	1,451,147,317	51.2	51.8	51.4	99.1	99.0
(3) 総係費		169,956,825	179,534,532	170,472,501	6.1	6.5	6.0	99.7	105.3
2 営業雑費用		17,459,790	14,002,998	17,559,060	0.6	0.5	0.6	99.4	79.7
(1) 受注工事費		17,459,790	14,002,998	17,559,060	0.6	0.5	0.6	99.4	79.7
3 営業外費用		224,967,789	235,640,029	249,396,368	8.0	8.5	8.8	90.2	94.5
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費		205,100,713	218,122,030	233,329,835	7.3	7.9	8.3	87.9	93.5
(2) 雑支出		19,867,076	17,517,999	16,066,533	0.7	0.6	0.6	123.7	109.0
4 特別損失		6,099,442	2,454,995	974,840	0.2	0.1	0.0	625.7	251.8
(1) 過年度損益修正損		6,099,442	2,454,995	974,840	0.2	0.1	0.0	625.7	251.8
(2) その他特別損失		0	0	—	0.0	0.0	—	—	—
小計		2,807,472,156	2,772,433,246	2,821,158,924	100.0	100.0	100.0	99.5	98.3
当年度純利益		54,060,273	89,843,502	72,513,329				74.6	123.9
合計		2,861,532,429	2,862,276,748	2,893,672,253				98.9	98.9

水道事業

(単位：円・%)

		貸			方				
科目	区分 年度	金額			構成比率			すう勢比率	
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
1	営業収益	1,960,287,790	2,003,759,357	2,030,159,687	68.5	70.0	70.2	96.6	98.7
	(1) 給水収益	1,960,287,790	2,003,759,357	2,030,159,687	68.5	70.0	70.2	96.6	98.7
2	営業雑収益	36,747,072	37,941,949	41,931,334	1.3	1.3	1.4	87.6	90.5
	(1) 受注工事収益	6,448,372	4,198,549	6,644,834	0.2	0.1	0.2	97.0	63.2
	(2) その他営業雑収益	30,298,700	33,743,400	35,286,500	1.1	1.2	1.2	85.9	95.6
3	営業外収益	864,433,189	817,158,287	821,548,940	30.2	28.5	28.4	105.2	99.5
	(1) 受取利息	15,259	12,032	57,575	0.0	0.0	0.0	26.5	20.9
	(2) 補助金	241,452,512	210,538,000	218,910,000	8.4	7.4	7.6	110.3	96.2
	(3) 長期前受金戻入	588,147,047	569,403,139	568,001,766	20.6	19.9	19.6	103.5	100.2
	(4) 雑収益	34,818,371	37,205,116	34,579,599	1.2	1.3	1.2	100.7	107.6
4	特別利益	64,378	3,417,155	32,292	0.0	0.1	0.0	199.4	10,582.0
	(1) 過年度損益修正益	64,378	3,417,155	32,292	0.0	0.1	0.0	199.4	10,582.0
	(2) その他特別利益	0	0	—	0.0	0.0	—	—	—
	小計	2,861,532,429	2,862,276,748	2,893,672,253	100.0	100.0	100.0	98.9	98.9
	当年度純損失	—	—	—				—	—
	合計	2,861,532,429	2,862,276,748	2,893,672,253				98.9	98.9

(消費税及び地方消費税抜き)

## 第5表 費用節別比率表

科目	区分 年度	金額		構成比率		対前年度比
		03(2021)	02(2020)	03(2021)	02(2020)	
1 人件費		175,458,016	193,084,528	6.2	7.0	90.9
2 給料		96,019,596	104,534,590	3.4	3.8	91.9
3 手当等		31,610,686	39,726,695	1.1	1.4	79.6
4 賞与引当金繰入額		14,120,000	15,882,000	0.5	0.6	88.9
5 法定福利費		30,238,734	32,931,243	1.1	1.2	91.8
7 退職給付費		3,469,000	10,000	0.1	0.0	34,690.0
2 物件費その他の経費		2,632,014,140	2,579,348,718	93.8	93.0	102.0
1 報酬		8,549,850	7,183,728	0.3	0.3	119.0
3 手当等（児童手当）		1,680,000	1,180,000	0.1	0.0	142.4
6 厚生福利費		663,637	743,591	0.0	0.0	89.2
8 旅費		214,545	40,921	0.0	0.0	524.3
9 備用品費		10,803,744	11,252,166	0.4	0.4	96.0
10 修繕費		163,170,625	180,933,304	5.8	6.5	90.2
12 電力料		48,017,722	45,024,335	1.7	1.6	106.6
13 燃料費		1,159,865	1,034,640	0.0	0.0	112.1
14 光熱水費		3,300,027	3,155,952	0.1	0.1	104.6
15 印刷製本費		154,324	106,038	0.0	0.0	145.5
16 通信運搬費		16,250,251	16,433,104	0.6	0.6	98.9
17 委託料		309,044,107	306,887,234	11.0	11.1	100.7
18 手数料		6,112,640	5,566,731	0.2	0.2	109.8
19 賃借料		5,753,164	5,745,064	0.2	0.2	100.1
20 保険料		1,078,143	1,054,905	0.0	0.0	102.2

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。



第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借 方							
		金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
1 固 定 資 産		41,441,336,599	41,851,555,352	42,215,697,894	92.2	93.0	92.9	98.2	99.1
(1) 有 形 固 定 資 産		41,428,023,226	41,836,153,528	42,211,296,070	92.1	92.9	92.9	98.1	99.1
ア 原 水 及 び 浄 水 設 備		29,621,502,377	29,461,534,383	29,152,652,171	65.9	65.5	64.1	101.6	101.1
減 価 償 却 累 計 額		△ 13,757,334,418	△ 13,303,536,732	△ 12,938,925,424	△ 30.6	△ 29.6	△ 28.5	106.3	102.8
イ 配 水 及 び 給 水 設 備		49,259,869,481	48,546,474,232	48,027,483,649	109.5	107.9	105.7	102.6	101.1
減 価 償 却 累 計 額		△ 24,944,964,838	△ 23,912,351,159	△ 22,911,771,709	△ 55.5	△ 53.1	△ 50.4	108.9	104.4
ウ 業 務 設 備		680,758,892	525,500,907	533,288,103	1.5	1.2	1.2	127.7	98.5
減 価 償 却 累 計 額		△ 372,073,632	△ 360,537,467	△ 358,151,813	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	103.9	100.7
エ 建 設 仮 勘 定		940,265,364	879,069,364	706,721,093	2.1	2.0	1.6	133.0	124.4
(2) 無 形 固 定 資 産		13,313,373	15,401,824	4,401,824	0.0	0.0	0.0	302.5	349.9
ア 電 話 加 入 権		4,128,173	4,016,624	4,016,624	0.0	0.0	0.0	102.8	100.0
イ 地 上 権		385,200	385,200	385,200	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ウ その他無形固定資産		8,800,000	11,000,000	—	0.0	0.0	—	皆増	皆増
2 流 動 資 産		3,526,808,263	3,159,430,079	3,238,896,704	7.8	7.0	7.1	108.9	97.5
(1) 現 金 及 び 預 金		3,326,665,792	2,971,370,736	3,020,274,741	7.4	6.6	6.6	110.1	98.4
(2) 未 収 金		184,774,358	174,444,969	181,018,549	0.4	0.4	0.4	102.1	96.4
ア 営 業 未 収 金		124,208,337	136,014,569	133,045,515	0.3	0.3	0.3	93.4	102.2
イ 営 業 雑 未 収 金		1,958,800	4,109,400	5,396,290	0.0	0.0	0.0	36.3	76.2
ウ 営 業 外 未 収 金		10,703,108	9,845,105	4,991,312	0.0	0.0	0.0	214.4	197.2
エ その他未収金		48,941,688	25,276,682	38,253,432	0.1	0.1	0.1	127.9	66.1
未 収 金 貸 倒 引 当 金		△ 1,037,575	△ 800,787	△ 668,000	0.0	0.0	0.0	155.3	119.9
(3) 貯 蔵 品		7,859,313	8,014,374	12,503,414	0.0	0.0	0.0	62.9	64.1
ア 量 水 器		7,859,313	8,014,374	12,503,414	0.0	0.0	0.0	62.9	64.1
(4) 前 払 金		5,508,800	3,600,000	23,100,000	0.0	0.0	0.1	23.8	15.6
(5) そ の 他 流 動 資 産		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ア 保 管 有 価 証 券		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
資 産 合 計		44,968,144,862	45,010,985,431	45,454,594,598	100.0	100.0	100.0	98.9	99.0

(注) 減価償却累計額、未収金貸倒引当金及び収益化累計額はマイナス要因のため、△表示とした。



(単位：円・%)

		貸			方				
科目	区分 年度	金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
1	固 定 負 債	15,615,882,107	15,586,554,219	15,363,954,046	34.7	34.6	33.8	101.6	101.4
	(1) 企 業 債	14,821,987,051	14,778,284,034	14,483,776,544	33.0	32.8	31.9	102.3	102.0
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,821,987,051	14,778,284,034	14,483,776,544	33.0	32.8	31.9	102.3	102.0
	(2) 引 当 金	793,895,056	808,270,185	880,177,502	1.8	1.8	1.9	90.2	91.8
	ア 退職給付引当金	319,426,658	328,672,787	390,133,104	0.7	0.7	0.9	81.9	84.2
	イ 修繕引当金	474,468,398	479,597,398	490,044,398	1.1	1.1	1.1	96.8	97.9
2	流 動 負 債	1,495,436,488	1,354,434,642	1,706,417,406	3.3	3.0	3.8	87.6	79.4
	(1) 企 業 債	887,196,983	845,492,509	823,054,331	2.0	1.9	1.8	107.8	102.7
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	887,196,983	845,492,509	823,054,331	2.0	1.9	1.8	107.8	102.7
	(2) 未 払 金	559,858,709	445,910,200	799,626,194	1.2	1.0	1.8	70.0	55.8
	ア 未払消費税及び地方消費税	23,548,600	15,452,100	268,400	0.1	0.0	0.0	8,773.7	5,757.1
	イ その他未払金	536,310,109	430,458,100	799,357,794	1.2	1.0	1.8	67.1	53.9
	(3) 前 受 金	3,872,550	3,084,950	4,138,750	0.0	0.0	0.0	93.6	74.5
	(4) 預 り 金	21,661,246	34,285,983	54,334,131	0.0	0.1	0.1	39.9	63.1
	ア 預 り 保 証 金	19,622,300	32,081,300	52,076,000	0.0	0.1	0.1	37.7	61.6
	イ その他預り金	2,038,946	2,204,683	2,258,131	0.0	0.0	0.0	90.3	97.6
	(5) 引 当 金	20,847,000	23,661,000	23,264,000	0.0	0.1	0.1	89.6	101.7
	ア 賞 与 引 当 金	20,847,000	23,661,000	23,264,000	0.0	0.1	0.1	89.6	101.7
	(6) その他流動負債	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	ア 預 り 有 価 証 券	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
3	繰 延 収 益	12,554,335,250	13,006,910,655	13,463,804,733	27.9	28.9	29.6	93.2	96.6
	(1) 長 期 前 受 金	27,412,166,331	27,889,080,039	27,852,268,806	61.0	62.0	61.3	98.4	100.1
	(2) 収 益 化 累 計 額	△ 14,857,831,081	△ 14,882,169,384	△ 14,388,464,073	△ 33.0	△ 33.1	△ 31.7	103.3	103.4
4	資 本 金	14,050,445,885	13,987,424,885	13,924,600,885	31.2	31.1	30.6	100.9	100.5
5	剰 余 金	1,252,045,132	1,075,661,030	995,817,528	2.8	2.4	2.2	125.7	108.0
	(1) 資 本 剰 余 金	163,064,697	30,740,868	30,740,868	0.4	0.1	0.1	530.4	100.0
	ア 補 助 金	1,872,970	1,872,970	1,872,970	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	イ 受贈財産評価額	161,191,727	28,867,898	28,867,898	0.4	0.1	0.1	558.4	100.0
	(2) 利 益 剰 余 金	1,088,980,435	1,044,920,162	965,076,660	2.4	2.3	2.1	112.8	108.3
	ア 建設改良積立金	940,836,960	940,836,960	870,836,960	2.1	2.1	1.9	108.0	108.0
	イ 当年度未処分利益剰余金	148,143,475	104,083,202	94,239,700	0.3	0.2	0.2	157.2	110.4
	負 債 資 本 合 計	44,968,144,862	45,010,985,431	45,454,594,598	100.0	100.0	100.0	98.9	99.0

(消費税及び地方消費税抜き)

## 第7表 経営分析年度別比較表

分析項目		年度別		
		03(2021)	02(2020)	元(2019)
構成比率	1 固定資産構成比率	92.2	93.0	92.9
	2 固定負債構成比率	34.7	34.6	33.8
	3 自己資本構成比率	61.9	62.4	62.4
財務比率	4 固定比率	148.8	149.1	148.7
	5 固定資産対長期資本比率	95.3	95.9	96.5
	6 流動比率	235.8	233.3	189.8
	7 当座比率	234.8	232.3	187.6
	8 現金・預金比率	222.5	219.4	177.0
回転率	9 総資本回転率	0.0	0.0	0.0
	10 自己資本回転率	0.1	0.1	0.1
収益率	11 総資本利益率	0.1	0.2	0.2
	12 総収支比率	101.9	103.2	102.6
	13 営業収支比率	77.8	80.8	80.9

(注) 令和3(2021)年度から総務省が示している経営指標の算式を適用した。

(単位：%・回)

計 算 式	説 明
$\text{固定資産} \div (\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}) \times 100$	資産合計の中で固定資産の占める割合はどれくらいか。
$\text{固定負債} \div \text{負債資本合計} \times 100$	負債資本合計の中で固定負債の占める割合はどれくらいか。
$\frac{\text{自己資本} \div \text{負債資本合計} \times 100}{\text{自己資本} = \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}$	負債資本合計の中に自己資本がどれくらい含まれているか。
$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100$	自己資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100$	長期の負債資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$	流動負債の返済能力がどれくらいあるか。
$(\text{現金} \cdot \text{預金} + \text{未収金} - \text{貸倒引当金}) \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\text{現金} \cdot \text{預金} \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\frac{(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div \text{平均総資本}}{\text{総資本} = \text{資本} + \text{負債}} \\ \text{平均} = (\text{期首} + \text{期末}) \div 2$	負債資本合計が1年間に何回くらい回転するか。
$\frac{(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div ((\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2)}$	自己資本が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{経常利益} \div \text{平均総資本} \times 100$	負債資本合計に対してどれだけ純利益を上げたか。
$\text{総収益} \div \text{総費用} \times 100$	総費用に対してどれだけ総収益を上げたか。
$(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div \text{営業費用} \times 100$	営業費用に対してどれだけ営業収益を上げたか。



# 柏崎市下水道事業会計



## (下水道事業会計)

## 1 決算の概要

令和3(2021)年度の下水道事業は、業務状況では、行政区域内人口の減少に伴い、水洗化人口が1,159人減の71,752人となった。普及率は、公共下水道事業が前年度に比べ0.2ポイント増の76.2%、農業集落排水事業が前年度と同率の16.4%で、全体では前年度に比べ0.1ポイント増の92.5%となった。

なお、有収水量について、公共下水道事業が前年度に比べ181千 $m^3$ (2.4%)の減、農業集落排水事業が41千 $m^3$ (3.2%)の減となり、全体で222千 $m^3$ (2.5%)減の8,579千 $m^3$ となっている。用途別では、公共下水道事業の官公用、農業集落排水事業の工業用が増となったほかは、すべて減少となっている。

施設整備では、公共下水道事業は、令和4(2022)年度までの2か年継続事業である、常盤台地区の浸水対策を目的とした鶴川左岸第5雨水調整池整備工事に着手した。農業集落排水事業においては、令和2(2020)年度からの2か年継続事業である、中通地区機能強化対策事業処理場・中継ポンプ更新工事が完了した。

経営成績では、総収益は料金改定により使用料が増加したものの、補助金などの営業外収益が減少したことにより、95,099千円(1.9%)減の4,951,785千円となった。総費用は、営業費用の固定資産除却費が211,029千円(66.7%)、営業外費用の支払利息及び企業債取扱諸費が49,172千円(11.5%)減少したことなどにより、311,616千円(6.2%)減の4,685,330千円となった。

この結果、当年度は266,455千円の純利益を計上した。事業別内訳では、公共下水道事業が353,469千円の純利益、農業集落排水事業が87,013千円の純損失となった。

経営指標について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度に比べ4.7%増の105.7%であり、使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、前年度に比べ8.9%増の113.8%となり、いずれも指標の基準とされる100%を上回っている。

## 下水道事業

### 2 業務状況（資料第1表参照）

業務状況は、次のとおりである。

項目	単位	3(2021)年度	2(2020)年度	増減	対前年度比	備考
行政区域内人口	人	79,668	81,071	△1,403	98.3	3/31現在の住民基本台帳人口
供用人口	人	73,701	74,903	△1,202	98.4	公下 60,670 農排 13,031
普及率	%	92.5	92.4	0.1		公下 76.2 農排 16.4
水洗化人口	人	71,752	72,911	△1,159	98.4	公下 59,918 農排 11,834
水洗化率	%	97.4	97.3	0.1		公下 98.8 農排 90.8
水洗化世帯	戸	31,294	31,335	△41	99.9	公下 26,466 農排 4,828
年間汚水処理水量	m <sup>3</sup>	9,666,119	9,990,584	△324,465	96.8	公下 8,338,982 農排 1,327,137
年間有収水量※	m <sup>3</sup>	8,579,634	8,802,533	△222,899	97.5	公下 7,338,029 農排 1,241,605
有収率	%	88.8	88.1	0.7		公下 88.0 農排 93.6
一日処理能力	m <sup>3</sup>	41,900	41,900	0	100.0	公下
		6,286	6,286	0	100.0	農排
一日最大処理水量	m <sup>3</sup>	25,384	28,427	△3,043	89.3	公下
		4,131	4,466	△335	92.5	農排
晴天時一日平均処理水量	m <sup>3</sup>	21,966	22,340	△374	98.3	公下
		3,636	3,645	△9	99.8	農排
年度末職員数	人	30	31	△1	96.8	
当年度純損益	円	266,455,577	49,938,185	216,517,392	533.6	公下 353,469,071 農排 △87,013,494

※ 年間有収水量の内訳

(単位：m<sup>3</sup>・%)

用途	3(2021)年度		2(2020)年度		増減	対前年度比
	有収水量	構成比	有収水量	構成比		
家庭用	6,679,042	77.8	6,858,496	77.9	△179,454	97.4
商業用	845,138	9.9	863,164	9.8	△18,026	97.9
工業用	422,248	4.9	455,002	5.2	△32,754	92.8
官公用	633,206	7.4	625,871	7.1	7,335	101.2
合計	8,579,634	100.0	8,802,533	100.0	△222,899	97.5

行政区域内人口は、前年度に比べ1,403人(1.7%)減少し79,668人、供用人口は、1,202人(1.6%)減少し73,701人、水洗化人口は、1,159人(1.6%)減少し71,752人、水洗化世帯数は、41戸(0.1%)減少し31,294戸となっている。年度末普及率は、0.1ポイント増加して92.5%となり、水洗化率は0.1ポイント増加して97.4%となっている。

年間汚水処理水量は、324千m<sup>3</sup>(3.2%)減少し9,666千m<sup>3</sup>、年間有収水量は、222千m<sup>3</sup>(2.5%)減少し8,579千m<sup>3</sup>となっている。有収率は、0.7ポイント増加し88.8%となっている。



なお、当年度の施設整備の状況は、次のとおりである。

○ 施設整備の状況

		工 事 内 容	施 工 量	工 事 費
公 共 下 水 道	1 拡張・増設工事	公共ます設置に伴う取付工事	10 か所	円 9,047,497
		汚中五-608-1号枝線拡張工事	一式	5,905,717
			計	14,953,214
	2 改良・改築工事	自然環境浄化センター改築更新（汚泥濃縮槽）実施設計業務委託	一式	9,240,000
		中部第二処理区マンホール蓋改築工事	一式	3,306,115
		汚中五-757~759号枝線改良工事	一式	40,052,507
		茨目三丁目地内污水管（汚中五-971号枝線）移設工事	一式	1,686,054
		公共下水道柏崎処理区マンホール蓋改築設計業務委託	一式	15,213,000
		鵜川左岸第5雨水調整池整備（土木）工事	一式	175,365,110
		鵜川左岸第5雨水調整池整備（機械設備）工事	一式	13,199,000
		鵜川左岸第5雨水調整池整備（電気設備）工事	一式	8,000,000
		葦藪川10号雨水幹線改良工事	一式	60,814,394
		源右五-65号枝線改良工事	一式	7,827,276
		新橋地内雨水幹線監視カメラほか設置工事	一式	6,534,591
		山本第二調整池フェンス入替工事	一式	2,163,532
横山川4号雨水幹線実施設計業務委託	一式	15,561,700		
し尿受入施設実施設計業務委託	一式	49,911,400		
柏崎市柳橋中継ポンプ場改築更新・耐震補強工事委託に関する協定	一式	392,992,988		
	計	801,867,667		
3 固定資産購入	上下水道局庁舎GHP	一式	6,160,000	
	可搬式簡易クレーン	一式	792,000	
	水中ポンプ	一式	646,800	
	上下水道局第3会議室エアコン	一式	365,200	
	大判プリンター	一式	295,900	
	計	8,259,900		
公共下水道 計				825,080,781
		工 事 内 容	施 工 量	工 事 費
農 業 集 落 排 水	1 拡張・増設工事	公共ます設置に伴う取付工事	7 か所	円 4,137,556
			計	4,137,556
	2 改良・改築工事	大広田地内污水管移設工事	一式	37,359,117
		山口地内污水管移設工事	一式	11,748,890
		中通地区処理場機能強化対策（機械設備）工事	一式	138,401,641
		中通地区処理場機能強化対策（電気設備）工事	一式	24,134,774
		中通地区処理場機能強化対策（土木・建築）工事	一式	27,549,160
		計	239,193,582	
	3 固定資産購入	上下水道局庁舎GHP	一式	1,540,000
		上下水道局第3会議室エアコン	一式	91,300
		計	1,631,300	
農業集落排水 計				244,962,438
合 計				1,070,043,219

下水道事業

3 決算状況（資料第2表、第3表参照）

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	執 行 率		
収	公共下水道事業収益	4,041,613,000	3,915,818,641	△125,794,359	96.9	
	営 業 収 益	1,719,506,000	1,700,870,775	△18,635,225	98.9	
	公共下水道使用料	1,353,555,000	1,346,178,361	△7,376,639	99.5	
	雨水負担金	365,951,000	354,692,414	△11,258,586	96.9	
	営 業 外 収 益	2,322,061,000	2,214,861,657	△107,199,343	95.4	
	受 取 利 息	101,000	4,806	△96,194	4.8	
	補 助 金	955,567,000	959,330,370	3,763,370	100.4	
	長期前受金戻入	1,344,323,000	1,235,196,093	△109,126,907	91.9	
	雑 収 益	22,070,000	20,330,388	△1,739,612	92.1	
	特 別 利 益	46,000	86,209	40,209	187.4	
	過年度損益 修正の その他	36,000	86,209	50,209	239.5	
	特別利益	10,000	0	△10,000	0.0	
	入	農業集落排水事業収益	1,182,752,000	1,178,270,921	△4,481,079	99.6
		営 業 収 益	228,994,000	215,976,381	△13,017,619	94.3
		集落排水施設使用料	228,994,000	215,976,381	△13,017,619	94.3
営 業 外 収 益		953,745,000	960,175,147	6,430,147	100.7	
受 取 利 息		10,000	0	△10,000	0.0	
補 助 金		377,642,000	377,905,000	263,000	100.1	
長期前受金戻入		567,247,000	573,284,909	6,037,909	101.1	
雑 収 益		8,846,000	8,985,238	139,238	101.6	
特 別 利 益		13,000	2,119,393	2,106,393	16,303.0	
過年度損益 修正の その他		3,000	2,119,393	2,116,393	70,646.4	
特別利益		10,000	0	△10,000	0.0	
合 計		5,224,365,000	5,094,089,562	△130,275,438	97.5	

（消費税及び地方消費税込み）

（注）執行率は、決算額／予算額で算出した。（以下同じ。）

下水道事業

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
公共下水道事業費用	3,752,346,000	3,541,976,955	210,369,045	94.4
営業費用	3,400,903,000	3,196,748,510	204,154,490	94.0
管 渠 費	1,580,045,000	1,567,050,614	12,994,386	99.2
ポ ン プ 場 費	241,519,000	120,684,524	120,834,476	50.0
処 理 場 費	906,420,000	864,380,763	42,039,237	95.4
雨 水 費	462,427,000	442,637,329	19,789,671	95.7
総 係 費	210,492,000	201,995,280	8,496,720	96.0
営業外費用	347,632,000	342,929,039	4,702,961	98.6
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	283,632,000	282,350,608	1,281,392	99.5
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	43,495,000	40,074,100	3,420,900	92.1
雑 支 出	20,505,000	20,504,331	669	100.0
特 別 損 失	3,211,000	2,299,406	911,594	71.6
過 年 度 損 益 損 修 正	3,211,000	2,299,406	911,594	71.6
予 備 費	600,000	0	600,000	0.0
予 備 費	600,000	0	600,000	0.0
農業集落排水事業費用	1,301,148,000	1,268,523,408	32,624,592	97.5
営業費用	1,201,315,000	1,169,515,434	31,799,566	97.4
管 渠 費	740,130,000	726,995,762	13,134,238	98.2
処 理 場 費	414,199,000	396,955,762	17,243,238	95.8
総 係 費	46,986,000	45,563,910	1,422,090	97.0
営業外費用	98,122,000	97,586,739	535,261	99.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	98,122,000	97,586,739	535,261	99.5
特 別 損 失	1,511,000	1,421,235	89,765	94.1
過 年 度 損 益 損 修 正	1,511,000	1,421,235	89,765	94.1
予 備 費	200,000	0	200,000	0.0
予 備 費	200,000	0	200,000	0.0
合 計	5,053,494,000	4,810,500,363	242,993,637	95.2

(消費税及び地方消費税込み)

事業収益は、予算額5,224,365千円(当初予算額5,238,867千円、補正予算額△14,502千円)に対し、決算額は5,094,089千円(執行率97.5%)で、差引き130,275千円の減となっている。これは主に、長期前受金戻入103,088千円によるものである。

事業費用は、予算額5,053,494千円(当初予算額5,094,083千円、補正予算額△40,589千円)に対し、決算額は4,810,500千円(執行率95.2%)で、差引き242,993千円の不用額が生じている。これは主に、ポンプ場費120,834千円によるものである。

下水道事業

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に対する 決算額の増減、 不 用 額	執行率		
収 入	資 本 的 収 入	2,313,078,000	1,804,310,792	—	△508,767,208	78.0	
	企 業 債	1,392,500,000	1,113,400,000	—	△279,100,000	80.0	
	企 業 債	1,392,500,000	1,113,400,000	—	△279,100,000	80.0	
	受益者負担金分担金	19,647,000	14,509,330	—	△5,137,670	73.9	
	受 益 者 負 担 金 分 担 金	19,647,000	14,509,330	—	△5,137,670	73.9	
	工 事 負 担 金	77,000,000	44,702,462	—	△32,297,538	58.1	
	工 事 負 担 金	77,000,000	44,702,462	—	△32,297,538	58.1	
	補 助 金	823,911,000	631,699,000	—	△192,212,000	76.7	
	国 庫 補 助 金	578,000,000	385,788,000	—	△192,212,000	66.7	
	他 会 計 補 助 金	245,911,000	245,911,000	—	0	100.0	
	固定資産売却代金	20,000	0	—	△20,000	0.0	
	固 定 資 産 売 却 代 金	20,000	0	—	△20,000	0.0	
	支 出	資 本 的 支 出	4,147,763,100	3,615,795,931	347,435,890	184,531,279	87.2
		建 設 改 良 費	1,601,995,100	1,070,043,219	347,435,890	184,515,991	66.8
拡 張 費		46,200,000	16,619,900	5,000,000	24,580,100	36.0	
改 良 費		1,445,636,100	950,548,406	342,435,890	152,651,804	65.8	
固定資産購入費		14,667,000	9,891,200	0	4,775,800	67.4	
事 務 費		95,492,000	92,983,713	0	2,508,287	97.4	
企 業 債 償 還 金		2,545,768,000	2,545,752,712	0	15,288	100.0	
企 業 債 償 還 金		2,545,768,000	2,545,752,712	0	15,288	100.0	
収 入 不 足 額	1,834,685,100	1,811,485,139					

(消費税及び地方消費税込み)

資本的収入は、予算額2,313,078千円（当初予算額1,965,603千円、補正予算額4,475千円、前年度繰越額343,000千円）に対し、決算額は1,804,310千円（執行率78.0%）で、差引き508,767千円の減となっている。これは主に、企業債279,100千円によるものである。

資本的支出は、予算額4,147,763千円（当初予算額3,826,506千円、補正予算額△28,679千円、前年度繰越額349,936千円）に対し、決算額は3,615,795千円（執行率87.2%）、翌年度繰越額347,435千円※で、差引き184,531千円の不用額が生じている。これは主に、改良費152,651千円によるものである。

資本的収入決算額1,804,310千円に対し、資本的支出決算額は3,615,795千円で、差引収入不足額は1,811,485千円となっている。

この収入不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額37,593千円、過年度分損益勘定留保資金273,978千円、当年度分損益勘定留保資金1,449,913千円及び減債積立金50,000千円で補填している。

※ 翌年度繰越額の内訳

（単位：円）

区 分	事 業 名	翌年度繰越額
拡 張 費	中通地区污水管拡張工事	5,000,000
改 良 費	中部第一処理分区ほかマンホール蓋改築工事	21,000,000
	鵜川左岸第5雨水調整池整備工事	321,435,890
合 計		347,435,890

## 下水道事業

### 4 経営成績（資料第4表、第5表参照）

#### (1) 経営収支

経営収支は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
総 収 益	4,951,785,698	5,046,884,897	△95,099,199	98.1
公共下水道事業	3,793,166,455	3,876,958,212	△83,791,757	97.8
農業集落排水事業	1,158,619,243	1,169,926,685	△11,307,442	99.0
総 費 用	4,685,330,121	4,996,946,712	△311,616,591	93.8
公共下水道事業	3,439,697,384	3,746,469,712	△306,772,328	91.8
農業集落排水事業	1,245,632,737	1,250,477,000	△4,844,263	99.6
損 益	266,455,577	49,938,185	216,517,392	533.6
公共下水道事業	353,469,071	130,488,500	222,980,571	270.9
農業集落排水事業	△87,013,494	△80,550,315	△6,463,179	108.0
総 収 支 比 率	105.7	101.0		

（消費税及び地方消費税抜き）

総収益4,951,785千円に対し、総費用は4,685,330千円で、差引き266,455千円の純利益となっている。なお、純利益は、前年度に比べ216,517千円の増となっている。

#### ア 公共下水道事業

収益3,793,166千円に対し、費用は3,439,697千円で、差引き353,469千円の純利益となっている。

#### イ 農業集落排水事業

収益1,158,619千円に対し、費用は1,245,632千円で、差引き87,013千円の純損失となっている。

(2) 総収益

総収益の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3 (2021) 年度		2 (2020) 年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
公共下水道事業収益	3,793,166,455	76.6	3,876,958,212	76.8	△83,791,757	97.8
営業収益	1,578,612,587	31.9	1,369,816,439	27.1	208,796,148	115.2
公共下水道 使用料	1,223,920,173	24.7	1,139,112,060	22.6	84,808,113	107.4
雨水負担金	354,692,414	7.2	230,704,379	4.6	123,988,035	153.7
営業外収益	2,214,467,659	44.7	2,506,994,945	49.7	△292,527,286	88.3
受取利息	4,806	0.0	5,734	0.0	△928	83.8
補助金	959,330,370	19.4	1,023,903,232	20.3	△64,572,862	93.7
長期前受金 戻入	1,235,196,093	24.9	1,465,868,307	29.0	△230,672,214	84.3
雑収益	19,936,390	0.4	17,217,672	0.3	2,718,718	115.8
特別利益	86,209	0.0	146,828	0.0	△60,619	58.7
過年度損益 修正益	86,209	0.0	146,828	0.0	△60,619	58.7
農業集落排水事業収益	1,158,619,243	23.4	1,169,926,685	23.2	△11,307,442	99.0
営業収益	196,362,955	4.0	184,098,536	3.6	12,264,419	106.7
集落排水施設 使用料	196,362,955	4.0	184,098,536	3.6	12,264,419	106.7
営業外収益	960,136,895	19.4	985,783,310	19.5	△25,646,415	97.4
補助金	377,905,000	7.6	399,101,000	7.9	△21,196,000	94.7
長期前受金 戻入	573,284,909	11.6	578,109,129	11.5	△4,824,220	99.2
雑収益	8,946,986	0.2	8,573,181	0.2	373,805	104.4
特別利益	2,119,393	0.0	44,839	0.0	2,074,554	4,726.7
過年度損益 修正益	2,119,393	0.0	44,839	0.0	2,074,554	4,726.7
合 計	4,951,785,698	100.0	5,046,884,897	100.0	△95,099,199	98.1

(消費税及び地方消費税抜き)

総収益は4,951,785千円で、前年度に比べ95,099千円(1.9%)の減となっている。

ア 公共下水道事業

収益は3,793,166千円で、前年度に比べ83,791千円(2.2%)の減となっている。減となった主なものは、長期前受金戻入230,672千円であり、増となった主なものは、雨水負担金123,988千円である。

イ 農業集落排水事業

収益は1,158,619千円で、前年度に比べ11,307千円(1.0%)の減となっている。減となった主なものは、補助金21,196千円であり、増となった主なものは、集落排水施設使用料12,264千円である。

## 下水道事業

### (3) 総費用

総費用の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
公共下水道事業費用	3,439,697,384	73.4	3,746,469,712	75.0	△306,772,328	91.8
営業費用	3,134,742,285	66.9	3,410,961,694	68.3	△276,219,409	91.9
管渠費	1,557,284,858	33.2	1,546,218,400	30.9	11,066,458	100.7
ポンプ場費	119,436,495	2.5	221,056,213	4.4	△101,619,718	54.0
処理場費	830,542,283	17.7	917,387,572	18.4	△86,845,289	90.5
雨水費	432,421,622	9.2	519,039,854	10.4	△86,618,232	83.3
総係費	195,057,027	4.2	207,259,655	4.1	△12,202,628	94.1
営業外費用	302,854,939	6.5	334,445,306	6.7	△31,590,367	90.6
支払利息及び 企業債取扱諸費	282,350,608	6.0	320,040,749	6.4	△37,690,141	88.2
雑支出	20,504,331	0.4	14,404,557	0.3	6,099,774	142.3
特別損失	2,100,160	0.0	1,062,712	0.0	1,037,448	197.6
過年度損益 修正損	2,100,160	0.0	1,062,712	0.0	1,037,448	197.6
農業集落排水事業費用	1,245,632,737	26.6	1,250,477,000	25.0	△4,844,263	99.6
営業費用	1,146,754,009	24.5	1,141,323,808	22.8	5,430,201	100.5
管渠費	721,822,209	15.4	723,928,342	14.5	△2,106,133	99.7
処理場費	380,900,898	8.1	374,979,213	7.5	5,921,685	101.6
総係費	44,030,902	0.9	42,416,253	0.8	1,614,649	103.8
営業外費用	97,586,739	2.1	109,068,966	2.2	△11,482,227	89.5
支払利息及び 企業債取扱諸費	97,586,739	2.1	109,068,966	2.2	△11,482,227	89.5
特別損失	1,291,989	0.0	84,226	0.0	1,207,763	1,534.0
過年度損益 修正損	1,291,989	0.0	84,226	0.0	1,207,763	1,534.0
合 計	4,685,330,121	100.0	4,996,946,712	100.0	△311,616,591	93.8

(消費税及び地方消費税抜き)

総費用は4,685,330千円で、前年度に比べ311,616千円(6.2%)の減となっている。

#### ア 公共下水道事業

費用は3,439,697千円で、前年度に比べ306,772千円(8.2%)の減となっている。減となった主なものは、ポンプ場費101,619千円であり、増となった主なものは、管渠費11,066千円である。

#### イ 農業集落排水事業

費用は1,245,632千円で、前年度に比べ4,844千円(0.4%)の減となっている。減となった主なものは、支払利息及び企業債取扱諸費11,482千円であり、増となった主なものは、処理場費5,921千円である。



総費用の主なものは、次のとおりである。

○ 総費用の主なもの（性質別）

（単位：円・％）

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年 度 比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
人 件 費	140,554,264	3.0	132,493,871	2.7	8,060,393	106.1	
物件費その他の経費	4,544,775,857	97.0	4,864,452,841	97.3	△319,676,984	93.4	
同 上 の う ち 主 な も の	減 価 償 却 費	3,217,810,221	68.7	3,296,066,936	66.0	△78,256,715	97.6
	委 託 料	465,407,605	9.9	460,830,787	9.2	4,576,818	101.0
	企 業 債 利 息	379,937,347	8.1	429,109,715	8.6	△49,172,368	88.5
	電 力 料	117,910,288	2.5	113,844,201	2.3	4,066,087	103.6
	修 繕 費	109,648,159	2.3	117,150,964	2.3	△7,502,805	93.6
	固定資産除却費	105,394,735	2.2	316,423,943	6.3	△211,029,208	33.3
	手 数 料	52,620,366	1.1	44,537,635	0.9	8,082,731	118.1
	そ の 他 雑 支 出	20,504,331	0.4	14,404,557	0.3	6,099,774	142.3
	薬 品 費	17,144,520	0.4	21,456,945	0.4	△4,312,425	79.9
賃 借 料	14,618,612	0.3	13,851,793	0.3	766,819	105.5	
合 計	4,685,330,121	100.0	4,996,946,712	100.0	△311,616,591	93.8	

（消費税及び地方消費税抜き）

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

下水道事業

(4) 使用料単価及び処理原価

使用料単価及び処理原価の年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
使 用 料 単 価	165.54	150.32	15.22	110.1
処 理 原 価	293.57	309.13	△15.56	95.0
損 益	△128.03	△158.81	30.78	

○ 使用料等の年度比較

(単位：円・m<sup>3</sup>・%)

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減	対前年度比
使 用 料	1,420,283,128	1,323,210,596	97,072,532	107.3
営業費用+営業外費用 - 雨水負担金 - 長期前受金戻入	2,518,764,556	2,721,117,959	△202,353,403	92.6
有 収 水 量	8,579,634	8,802,533	△222,899	97.5

(消費税及び地方消費税抜き)

※ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の合計値である。

(注)

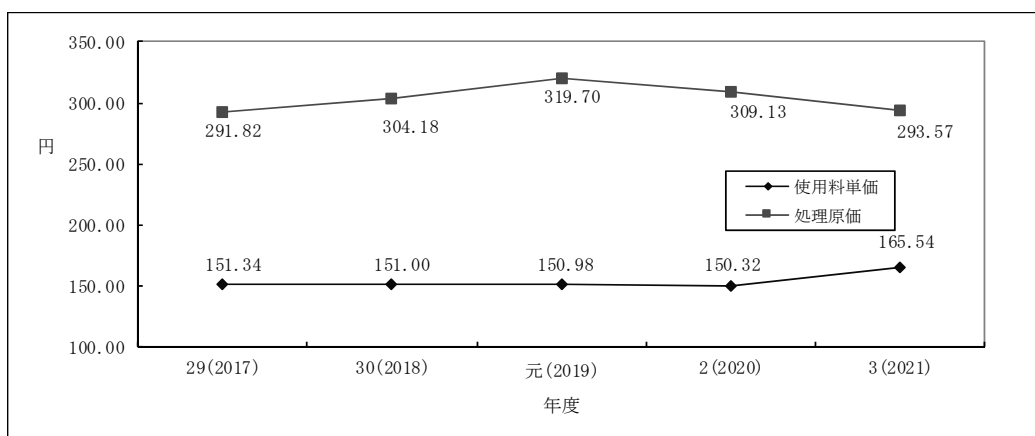
$$\text{使用料単価} = \frac{\text{使用料}}{\text{有収水量}}$$

$$\text{処理原価} = \frac{\text{営業費用+営業外費用-雨水負担金-長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$$

有収水量 1 m<sup>3</sup>当たりの使用料単価は 165 円 54 銭で、前年度に比べ 15 円 22 銭 (10.1%) の増となっている。処理原価は 293 円 57 銭で、前年度に比べ 15 円 56 銭 (5.0%) の減となっている。これは主に、料金改定による使用料の増加と、営業費用の固定資産除却費が減少したことによるものである。

その結果、使用料単価と処理原価の差額は、前年度に比べ 30 円 78 銭縮小し、128 円 3 銭のマイナスとなった。

○ 使用料単価及び処理原価の推移



## 5 財政状態（資料第6表参照）

## (1) 資産

当年度末における資産の内容と年度比較は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年度比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
固 定 資 産	86,120,072,692	98.0	88,391,218,103	97.5	△2,271,145,411	97.4
有形固定資産※	86,105,814,919	98.0	88,374,760,330	97.4	△2,268,945,411	97.4
無形固定資産	14,257,773	0.0	16,457,773	0.0	△2,200,000	86.6
流 動 資 産	1,770,733,854	2.0	2,305,904,474	2.5	△535,170,620	76.8
現金及び預金	1,636,393,339	1.9	2,203,165,719	2.4	△566,772,380	74.3
未 収 金	132,331,715	0.2	100,738,755	0.1	31,592,960	131.4
前 払 金	8,800	0.0	0	0.0	8,800	皆増
その他流動資産	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
資 産 合 計	87,890,806,546	100.0	90,697,122,577	100.0	△2,806,316,031	96.9

（消費税及び地方消費税抜き）

資産は87,890,806千円で、前年度に比べ2,806,316千円（3.1％）の減となっている。

## ※ 有形固定資産の内訳

（単位：円・％）

区分	科 目	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
公 共 下 水 道	管 渠 設 備	38,692,768,135	40,041,950,815	△1,349,182,680	96.6
	ポ ン プ 場 設 備	2,087,097,010	1,267,607,879	819,489,131	164.6
	処 理 場 設 備	8,136,889,025	8,639,721,355	△502,832,330	94.2
	雨 水 設 備	9,413,365,870	9,668,396,026	△255,030,156	97.4
	業 務 設 備	100,297,351	101,044,871	△747,520	99.3
農 業 集 落 排 水	管 渠 設 備	22,179,847,338	22,783,530,689	△603,683,351	97.4
	処 理 場 設 備	4,819,710,171	4,754,815,092	64,895,079	101.4
	業 務 設 備	1,493,760	10,760	1,483,000	13,882.5
建 設 仮 勘 定	674,346,259	1,117,682,843	△443,336,584	60.3	

## ア 固定資産

固定資産は86,120,072千円で、資産の98.0％を占め、前年度に比べ2,271,145千円の減となっている。

これは、有形固定資産の減価償却によるものである。

## 下水道事業

### イ 流動資産

流動資産は1,770,733千円で、資産の2.0%を占め、前年度に比べ535,170千円の減となっている。これは主に、現金及び預金566,772千円によるものである。

### (2) 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の内容と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度		2(2020)年度		増 減 額	対前年度比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
負 債	固 定 負 債	23,231,192,527	26.4	24,666,689,516	27.2	△1,435,496,989	94.2
	企業債 <sup>※1</sup>	22,441,902,304	25.5	23,828,315,198	26.3	△1,386,412,894	94.2
	引当金 <sup>※2</sup>	789,290,223	0.9	838,374,318	0.9	△49,084,095	94.1
	流 動 負 債	2,834,722,313	3.2	3,369,536,541	3.7	△534,814,228	84.1
	企業債 <sup>※1</sup>	2,499,820,001	2.8	2,545,759,819	2.8	△45,939,818	98.2
	未 払 金	287,401,712	0.3	783,819,546	0.9	△496,417,834	36.7
	引当金 <sup>※2</sup>	15,705,000	0.0	16,334,000	0.0	△629,000	96.1
	預 り 金	29,795,600	0.0	21,623,176	0.0	8,172,424	137.8
	その他流動負債	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
	繰 延 収 益	50,278,259,089	57.2	51,380,719,480	56.7	△1,102,460,391	97.9
	長期前受金	78,773,676,832	89.6	78,348,330,222	86.4	425,346,610	100.5
	収益化累計額	△28,495,417,743	△32.4	△26,967,610,742	△29.7	△1,527,807,001	105.7
	合 計	76,344,173,929	86.9	79,416,945,537	87.6	△3,072,771,608	96.1
	資 本	資 本 金	4,913,070,469	5.6	4,903,070,469	5.4	10,000,000
剰 余 金		6,633,562,148	7.5	6,377,106,571	7.0	256,455,577	104.0
資本剰余金		5,296,001,589	6.0	5,296,001,589	5.8	0	100.0
利益剰余金		1,337,560,559	1.5	1,081,104,982	1.2	256,455,577	123.7
合 計		11,546,632,617	13.1	11,280,177,040	12.4	266,455,577	102.4
負債・資本合計	87,890,806,546	100.0	90,697,122,577	100.0	△2,806,316,031	96.9	

(消費税及び地方消費税抜き)

(注) 収益化累計額はマイナス要因のため、△表示としたものであるが、対前年度比は正数値として算出した。

負債は76,344,173千円で、前年度に比べ3,072,771千円(3.9%)の減となっている。

資本は11,546,632千円で、前年度に比べ266,455千円(2.4%)の増となっている。

※<sup>1</sup> 企業債の年度末残高の状況

(単位：円・%)

区 分	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比
前 年 度 末 残 高	26,374,075,017	27,831,054,266	△1,456,979,249	94.8
当 年 度 借 入 高	1,113,400,000	1,285,550,000	△172,150,000	86.6
当 年 度 償 還 高	2,545,752,712	2,742,529,249	△196,776,537	92.8
当 年 度 末 残 高	24,941,722,305	26,374,075,017	△1,432,352,712	94.6

(注) 当年度末残高のうち、後年度に一般会計が負担すると見込まれる企業債の償還額は、14,996,859千円となっている。

※<sup>2</sup> 引当金の内訳

(単位：円・%)

科 目	3(2021)年度	2(2020)年度	増 減 額	対前年度比	
固定負債	退職給付引当金	215,496,808	231,970,903	△16,474,095	92.9
	修繕引当金	573,793,415	606,403,415	△32,610,000	94.6
流動負債	賞与引当金	15,705,000	16,334,000	△629,000	96.1

(注1) 退職給付引当金は、当年度42,637千円を取り崩し、26,163千円を計上した。

(注2) 修繕引当金は、当年度32,610千円を取り崩した。

(注3) 賞与引当金は、当年度16,334千円を取り崩し、15,705千円を計上した。

ア 固定負債

固定負債は23,231,192千円で、負債資本合計の26.4%を占め、前年度に比べ1,435,496千円の減となっている。これは主に、企業債1,386,142千円によるものである。

イ 流動負債

流動負債は2,834,722千円で、負債資本合計の3.2%を占め、前年度に比べ534,814千円の減となっている。これは主に、未払金496,417千円によるものである。

ウ 繰延収益

繰延収益は50,278,259千円で、負債資本合計の57.2%を占め、前年度に比べ、1,102,460千円の減となっている。これは、固定資産取得時に交付された補助金等の長期前受金が425,346千円増えたが、固定資産の減価償却、除却に伴う償却見合い分の収益化による収益化累計額(マイナス要因)が1,527,807千円減少したことによるものである。

## 下水道事業

### エ 資本金

資本金は4,913,070千円で、負債資本合計の5.6%を占め、前年度に比べ10,000千円の増となっている。これは、前年度未処分利益剰余金の処分による資本金への組入れ10,000千円によるものである。

### オ 剰余金

剰余金は6,633,562千円で、負債資本合計の7.5%を占め、前年度に比べ256,455千円の増となっている。なお、未処分利益剰余金319,560千円は、減債積立金の積立て260,000千円及び資本金への組入れ50,000千円により、9,560千円が繰越利益剰余金となる見込みである。

## 6 キャッシュ・フロー計算書

(令和3(2021)年4月1日から令和4(2022)年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	3(2021)年度	2(2020)年度	増減額
当年度純利益	266,455,577	49,938,185	216,517,392
減価償却費	3,217,749,921	3,296,051,936	△ 78,302,015
減損損失	0	0	0
固定資産除却費	100,894,735	312,423,943	△ 211,529,208
引当金の増減額 (△は減少)	△ 49,713,095	△ 19,248,889	△ 30,464,206
長期前受金戻入額	△ 1,808,420,702	△ 2,043,977,436	235,556,734
受取利息及び受取配当金	△ 4,806	△ 5,734	928
支払利息	379,937,347	429,109,715	△ 49,172,368
有形固定資産売却損益 (△は益)	0	0	0
未収金の増減額 (△は増加)	△ 31,592,960	△ 16,304,006	△ 15,288,954
前払費用の増減額 (△は増加)	△ 8,800	0	△ 8,800
未払金の増減額 (△は減少)	△ 496,417,834	145,874,736	△ 642,292,570
たな卸資産の増減額 (△は増加)	0	0	0
預り金の増減額 (△は減少)	8,172,424	△ 538,190	8,710,614
前受金の増減額 (△は減少)	0	0	0
保管有価証券の増減額 (△は増加)	0	0	0
預り有価証券の増減額 (△は減少)	0	0	0
小計	1,587,051,807	2,153,324,260	△ 566,272,453
利息及び配当金の受取額	4,806	5,734	△ 928
利息の支払額	△ 379,937,347	△ 429,109,715	49,172,368
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,207,119,266	1,724,220,279	△ 517,101,013
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 982,103,091	△ 1,240,724,162	258,621,071
有形固定資産の売却による収入	0	0	0
無形固定資産の取得による支出	0	△ 11,000,000	11,000,000
無形固定資産の売却による収入	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
有価証券の売却による収入	0	0	0
国庫補助金等による収入	640,564,157	1,026,899,504	△ 386,335,347
貸付金の返還による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 341,538,934	△ 224,824,658	△ 116,714,276
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入による収入	0	0	0
一時借入金の返済による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	502,900,000	600,500,000	△ 97,600,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,045,955,752	△ 2,089,942,858	43,987,106
その他の企業債による収入	610,500,000	685,050,000	△ 74,550,000
その他の企業債の償還による支出	△ 499,796,960	△ 652,586,391	152,789,431
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	0	0	0
その他の他会計借入金による収入	0	0	0
その他の他会計借入金の返済による支出	0	0	0
他会計からの出資による収入	0	23,100,000	△ 23,100,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,432,352,712	△ 1,433,879,249	1,526,537
資金に係る換算差額	0	0	0
資金増加額 (又は減少額)	△ 566,772,380	65,516,372	△ 632,288,752
資金期首残高	2,203,165,719	2,137,649,347	65,516,372
資金期末残高	1,636,393,339	2,203,165,719	△ 566,772,380

業務活動、投資活動及び財務活動の3区分からなる当年度の資金は、前年度に比べ566,772千円減少し、資金期末残高は1,636,393千円となっている。

## 下水道事業

### 7 経営分析（資料第7表参照）

主な経営分析項目により、前年度と対比、検討してみると次のとおりである。

#### (1) 構成比率

##### ア 自己資本構成比率

当年度は70.3%で、前年度の69.1%に対し、1.2ポイント高くなっている。これは、企業債が減少し、利益剰余金が増加したためである。

〔 負債資本合計に対する自己資本（資本金、剰余金及び繰延収益）の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が高いとされている。 〕

#### (2) 財務比率

##### ア 固定資産対長期資本比率

当年度は101.3%で、前年度の101.2%に対し、0.1ポイント高くなっている。

〔 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、100%以下が望ましいとされている。 〕

##### イ 流動比率

当年度は62.5%で、前年度の68.4%に対し、5.9ポイント低くなっている。これは、現金及び預金が減少したためである。

〔 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものであり、流動性を確保するためには流動資産が流動負債の100%以上あることが望まれる。 〕

#### (3) 収益率

##### ア 総収支比率

当年度は105.7%で、前年度の101.0%に対し、4.7ポイント高くなっている。これは、公共下水道使用料及び集落排水使用料が増加し、固定資産除却費が減少したためである。

〔 総費用に対してどれだけの総収益をあげたかをみるものである。 〕



## イ 営業収支比率

当年度は41.5%で、前年度の34.1%に対し、7.4ポイント高くなっている。これは、公共下水道使用料が7.4%、集落排水使用料が6.7%増加し、固定資産除却費が66.7%減少したためである。

営業活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。

## 8 審査意見

下水道事業の経営環境は、当年度では家庭用の使用が前年度の増加から大きく減少に転じ、人口の減少や節水器具の普及などによる有収水量の減少傾向は続いており、依然として厳しい状況となっている。

今後の事業運営に当たっては、令和3（2021）年12月に改定した「柏崎市公営企業中期経営計画2017【改定版】」に則り、汚水処理量に見合う施設規模の最適化や処理形態を見据えた上での計画的な設備投資をするとともに、適正な料金水準に向けて、より一層の経営の効率化を図り、健全な財政運営の維持に努めることを望むものである。

なお、当年度の純利益は、料金改定による営業収益の大幅な増加とともに、建設改良工事に伴う固定資産除却費などの費用の減少によって266,455千円となり、前年度に比べ216,517千円と大幅に上回る状況となった。しかし、長期的な有収水量の減少が続いている状況に加え、今後も、施設・設備の更新が計画されていることから、引き続き純利益を確保して、健全な財政運営に努められたい。

また、老朽化した施設・設備の改築更新・耐震化及び雨水浸水対策を着実に進めて、災害に強く快適に暮らせる生活基盤の構築を期待するものである。

## 附 下水道事業決算審査資料

### 第1表 業務実績年度別比較表

項 目		単 位	業 務 実 績		
			03(2021)	02(2020)	元(2019)
1	行政区域内人口	人	79,668	81,071	82,284
2	供用人口	人	73,701	74,903	75,885
3	区域内人口普及率	%	92.5	92.4	92.2
4	水洗化人口	人	71,752	72,911	73,819
5	水洗化率	%	97.4	97.3	97.3
6	水洗化世帯数	戸	31,294	31,335	31,176
7	年間処理水量	m <sup>3</sup>	8,338,982	8,593,443	7,355,655
			1,327,137	1,397,141	1,357,878
8	一日処理能力	m <sup>3</sup>	41,900	41,900	41,900
			6,286	6,286	6,286
9	一日最大処理水量	m <sup>3</sup>	25,384	28,427	22,644
			4,131	4,466	4,540
10	晴天時一日平均処理水量	m <sup>3</sup>	21,966	22,340	19,399
			3,636	3,645	3,597
11	負荷率	%	86.5	78.6	85.7
			88.0	81.6	79.2
12	最大稼働率	%	60.6	67.8	54.0
			65.7	71.0	72.2
13	施設利用率	%	52.4	53.3	46.3
			57.8	58.0	57.2
14	年間有収水量	m <sup>3</sup>	8,579,634	8,802,533	8,736,610
15	有収率	%	88.8	88.1	100.3
16	一日平均有収水量	m <sup>3</sup>	23,506	24,117	23,871
17	1 m <sup>3</sup> 当たり使用料単価	円	165.54	150.32	150.98
18	1 m <sup>3</sup> 当たり処理原価	円	293.57	309.13	319.70
19	年度末職員数	人	30	31	31

(注1) すう勢比率は、令和元(2019)年度を基準年度とした。(以下同じ。)

(注2) 二段の項目は、上段は公下、下段は農排である。

下水道事業

02(2020)年度に 対する03(2021) 年度の比率	す う 勢 比 率		備 考
	03(2021)	02(2020)	
% 98.3	% 96.8	% 98.5	3/31現在の住民基本台帳人口
98.4	97.1	98.7	公下 60,670      農排 13,031
			公下 76.2      農排 16.4
98.4	97.2	98.8	公下 59,918      農排 11,834
			公下 98.8      農排 90.8
99.9	100.4	100.5	公下 26,466      農排 4,828
97.0	113.4	116.8	合計 9,666,119
95.0	97.7	102.9	
100.0	100.0	100.0	
100.0	100.0	100.0	
89.3	112.1	125.5	
92.5	91.0	98.4	
98.3	113.2	115.2	
99.8	101.1	101.3	
			(一日平均処理水量÷一日最大処理水量)×100
			(一日最大処理水量÷一日処理能力)×100
			(一日平均処理水量÷一日処理能力)×100
97.5	98.2	100.8	公下 7,338,029      農排 1,241,605
			(年間有収水量÷年間処理水量)×100
			公下 88.0      農排 93.6
97.5	98.5	101.0	年間有収水量÷年間日数
			公下 20,104      農排 3,402
110.1	109.6	99.6	施設使用料÷有収水量
95.0	91.8	96.7	(営業費用+営業外費用-雨水負担金-長期前受金戻入) ÷有収水量
96.8	96.8	100.0	損益勘定職員 18      資本勘定職員 12

下水道事業

第2表 収益的収入支出予算決算年度別比較表

科目	区分 年度	予 算 額			決 算 額		
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
収 入	1 公共下水道事業収益	4,041,613,000	4,250,499,000	4,011,940,000	3,915,818,641	3,990,756,058	3,917,216,171
	(1) 営業収益	1,719,506,000	1,656,185,000	1,492,028,000	1,700,870,775	1,483,522,867	1,508,584,703
	(2) 営業外収益	2,322,061,000	2,594,246,000	2,519,882,000	2,214,861,657	2,507,083,877	2,408,108,015
	(3) 特別利益	46,000	68,000	30,000	86,209	149,314	523,453
	2 農業集落排水事業収益	1,182,752,000	1,201,121,000	1,259,949,000	1,178,270,921	1,188,348,132	1,220,762,743
	(1) 営業収益	228,994,000	197,494,000	241,002,000	215,976,381	202,477,151	196,450,788
	(2) 営業外収益	953,745,000	1,003,604,000	1,018,917,000	960,175,147	985,826,105	1,024,311,955
	(3) 特別利益	13,000	23,000	30,000	2,119,393	44,876	0
合 計	5,224,365,000	5,451,620,000	5,271,889,000	5,094,089,562	5,179,104,190	5,137,978,914	
支 出	1 公共下水道事業費用	3,752,346,000	4,121,591,000	3,852,870,000	3,541,976,955	3,829,572,307	3,735,558,011
	(1) 営業費用	3,400,903,000	3,717,283,000	3,400,443,000	3,196,748,510	3,470,138,040	3,331,523,413
	(2) 営業外費用	347,632,000	400,497,000	448,036,000	(40,074,100) 342,929,039	(23,821,100) 358,266,406	(26,611,400) 402,044,710
	(3) 特別損失	3,211,000	3,211,000	3,791,000	2,299,406	1,167,861	1,989,888
	(4) 予備費	600,000	600,000	600,000	0	0	0
	2 農業集落排水事業費用	1,301,148,000	1,316,130,000	1,342,642,000	1,268,523,408	1,271,593,264	1,337,442,307
	(1) 営業費用	1,201,315,000	1,204,237,000	1,219,087,000	1,169,515,434	1,162,431,627	1,216,086,497
	(2) 営業外費用	98,122,000	110,182,000	122,134,000	97,586,739	109,068,966	120,789,791
	(3) 特別損失	1,511,000	1,511,000	1,221,000	1,421,235	92,671	566,019
	(4) 予備費	200,000	200,000	200,000	0	0	0
	合 計	5,053,494,000	5,437,721,000	5,195,512,000	4,810,500,363	5,101,165,571	5,073,000,318

(注) 事業費用の営業外費用の決算額の上段( )は、消費税等納付税額である。

下水道事業

(単位：円・%)

差 引			決 算 額 構 成 比 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
収 入 = 予算に対する増減 支 出 = 不 用 額										
03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
△125,794,359	△259,742,942	△94,723,829	76.9	77.1	76.2	100.0	101.9	96.9	93.9	97.6
△18,635,225	△172,662,133	16,556,703	33.4	28.6	29.4	112.7	98.3	98.9	89.6	101.1
△107,199,343	△87,162,123	△111,773,985	43.5	48.4	46.9	92.0	104.1	95.4	96.6	95.6
40,209	81,314	493,453	0.0	0.0	0.0	16.5	28.5	187.4	219.6	1,744.8
△4,481,079	△12,772,868	△39,186,257	23.1	22.9	23.8	96.5	97.3	99.6	98.9	96.9
△13,017,619	4,983,151	△44,551,212	4.2	3.9	3.8	109.9	103.1	94.3	102.5	81.5
6,430,147	△17,777,895	5,394,955	18.8	19.0	19.9	93.7	96.2	100.7	98.2	100.5
2,106,393	21,876	△30,000	0.0	0.0	0.0	皆増	皆増	16,303.0	195.1	0.0
△130,275,438	△272,515,810	△133,910,086	100.0	100.0	100.0	99.1	100.8	97.5	95.0	97.5
210,369,045	292,018,693	117,311,989	73.6	75.1	73.6	94.8	102.5	94.4	92.9	97.0
204,154,490	247,144,960	68,919,587	66.5	68.0	65.7	96.0	104.2	94.0	93.4	98.0
4,702,961	42,230,594	45,991,290	7.1	7.0	7.9	85.3	89.1	98.6	89.5	89.7
911,594	2,043,139	1,801,112	0.0	0.0	0.0	115.6	58.7	71.6	36.4	52.5
600,000	600,000	600,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
32,624,592	44,536,736	5,199,693	26.4	24.9	26.4	94.8	95.1	97.5	96.6	99.6
31,799,566	41,805,373	3,000,503	24.3	22.8	24.0	96.2	95.6	97.4	96.5	99.8
535,261	1,113,034	1,344,209	2.0	2.1	2.4	80.8	90.3	99.5	99.0	98.9
89,765	1,418,329	654,981	0.0	0.0	0.0	251.1	16.4	94.1	6.1	46.4
200,000	200,000	200,000	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
242,993,637	336,555,429	122,511,682	100.0	100.0	100.0	94.8	100.6	95.2	93.8	97.6

(消費税及び地方消費税込み)

第3表 資本的收入支出予算決算年度別比較表

科目	区分 年度	予 算 額			決 算 額		
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
收入	1 資本的收入	2,313,078,000	2,734,605,000	2,711,402,000	1,804,310,792	2,409,182,505	2,115,623,836
	(1) 企業債	1,392,500,000	1,630,650,000	1,626,300,000	1,113,400,000	1,285,550,000	1,214,500,000
	(2) 受益者負担金分担金	19,647,000	21,636,000	22,749,000	14,509,330	12,264,620	39,459,350
	(3) 工事負担金	77,000,000	33,500,000	15,121,000	44,702,462	18,282,496	3,880,650
	(4) 出資金	0	27,600,000	41,917,000	0	23,100,000	31,817,000
	(5) 補助金	823,911,000	1,021,199,000	1,005,295,000	631,699,000	1,069,985,389	825,966,836
	(6) 固定資産売却代金	20,000	20,000	20,000	0	0	0
支出	1 資本の支出	4,147,763,100	4,654,409,700	4,758,323,640	3,615,795,931	4,110,261,419	3,816,304,341
	(1) 建設改良費	1,601,995,100	1,911,872,700	1,905,143,640	1,070,043,219	1,367,732,170	986,814,827
	(2) 企業債償還金	2,545,768,000	2,742,537,000	2,853,180,000	2,545,752,712	2,742,529,249	2,829,489,514
収入不足額		1,834,685,100	1,919,804,700	2,046,921,640	1,811,485,139	1,701,078,914	1,700,680,505
補填財源	当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	42,437,000	53,706,000	65,857,000	37,593,493	42,461,374	18,514,998
	過年度分損益勘定留保資金	273,898,100	353,338,700	168,762,640	273,978,355	354,002,452	154,539,620
	当年度分損益勘定留保資金	1,468,350,000	1,502,760,000	1,802,302,000	1,449,913,291	1,294,615,088	1,517,625,887
	減債積立金	50,000,000	10,000,000	10,000,000	50,000,000	10,000,000	10,000,000
	計	1,834,685,100	1,919,804,700	2,046,921,640	1,811,485,139	1,701,078,914	1,700,680,505

(消費税及び地方消費税込み)

下水道事業

(単位：円・%)

差引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	03(2021)	02(2020)	元(2019)
△ 508,767,208	△ 325,422,495	△ 595,778,164	100.0	100.0	100.0	85.3	113.9	78.0	88.1	78.0
△ 279,100,000	△ 345,100,000	△ 411,800,000	61.7	53.4	57.4	91.7	105.9	80.0	78.8	74.7
△ 5,137,670	△ 9,371,380	16,710,350	0.8	0.5	1.9	36.8	31.1	73.9	56.7	173.5
△ 32,297,538	△ 15,217,504	△ 11,240,350	2.5	0.8	0.2	1,151.9	471.1	58.1	54.6	25.7
0	△ 4,500,000	△ 10,100,000	0.0	1.0	1.5	皆減	72.6	—	83.7	75.9
△ 192,212,000	48,786,389	△ 179,328,164	35.0	44.4	39.0	76.5	129.5	76.7	104.8	82.2
△ 20,000	△ 20,000	△ 20,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
184,531,279	194,212,181	242,955,599	100.0	100.0	100.0	94.7	107.7	87.2	88.3	80.2
184,515,991	194,204,430	219,265,113	29.6	33.3	25.9	108.4	138.6	66.8	71.5	51.8
15,288	7,751	23,690,486	70.4	66.7	74.1	90.0	96.9	100.0	100.0	99.2

※ 資本的支出の差引額（不用額）は、予算額－決算額－翌年度繰越額である。

翌年度繰越額

・令和 3（2021）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	26,000,000 円
・令和 3（2021）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	321,435,890 円
・令和 2（2020）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	349,936,100 円
・令和 元（2019）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	400,000,000 円
・令和 元（2019）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	299,063,700 円

下水道事業

第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借			方			すう勢比率	
		金額			構成比率			03(2021)	02(2020)
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
1 営業費用		4,281,496,294	4,552,285,502	4,463,241,496	91.4	91.1	89.9	95.9	102.0
(1) 管渠費		2,279,107,067	2,270,146,742	2,303,001,835	48.6	45.4	46.4	99.0	98.6
(2) ポンプ場費		119,436,495	221,056,213	137,750,266	2.5	4.4	2.8	86.7	160.5
(3) 処理場費		1,211,443,181	1,292,366,785	1,407,308,640	25.9	25.9	28.4	86.1	91.8
(4) 雨水費		432,421,622	519,039,854	355,967,520	9.2	10.4	7.2	121.5	145.8
(5) 総係費		239,087,929	249,675,908	259,213,235	5.1	5.0	5.2	92.2	96.3
3 営業外費用		400,441,678	443,514,272	496,223,101	8.5	8.9	10.0	80.7	89.4
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費		379,937,347	429,109,715	483,017,699	8.1	8.6	9.7	78.7	88.8
(2) 雑支出		20,504,331	14,404,557	13,205,402	0.4	0.3	0.3	155.3	109.1
4 特別損失		3,392,149	1,146,938	2,490,156	0.1	0.0	0.1	136.2	46.1
(1) 過年度損益修正損		3,392,149	1,146,938	2,220,656	0.1	0.0	0.0	152.8	51.6
(2) その他特別損失		0	0	269,500	0.0	0.0	0.0	皆減	皆減
小計		4,685,330,121	4,996,946,712	4,961,954,753	100.0	100.0	100.0	94.4	100.7
当年度純利益		266,455,577	49,938,185	59,640,468				446.8	83.7
合計		4,951,785,698	5,046,884,897	5,021,595,221				98.6	100.5



下水道事業

(単位：円・%)

科目	区分 年度	貸			方			すう勢比率	
		金額			構成比率			03(2021)	02(2020)
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
1 営業収益		1,774,975,542	1,553,914,975	1,588,941,527	35.8	30.8	31.6	111.7	97.8
(1) 公共下水道使用料		1,223,920,173	1,139,112,060	1,138,479,691	24.7	22.6	22.7	107.5	100.1
(2) 集落排水施設使用料		196,362,955	184,098,536	180,578,633	4.0	3.6	3.6	108.7	101.9
(3) 雨水負担金		354,692,414	230,704,379	269,883,203	7.2	4.6	5.4	131.4	85.5
3 営業外収益		3,174,604,554	3,492,778,255	3,432,132,704	64.1	69.2	68.3	92.5	101.8
(1) 受取利息		4,806	5,734	35,424	0.0	0.0	0.0	13.6	16.2
(2) 補助金		1,337,235,370	1,423,004,232	1,508,252,961	27.0	28.2	30.0	88.7	94.3
(3) 長期前受金戻入		1,808,481,002	2,043,977,436	1,896,456,815	36.5	40.5	37.8	95.4	107.8
(4) 退職給付引当金戻入益		—	—	—	—	—	—	—	—
(5) 雑収益		28,883,376	25,790,853	27,387,504	0.6	0.5	0.5	105.5	94.2
4 特別利益		2,205,602	191,667	520,990	0.0	0.0	0.0	423.3	36.8
(1) 過年度損益修正益		2,205,602	191,667	30,990	0.0	0.0	0.0	7,117.1	618.5
(2) その他特別利益		0	0	490,000	0.0	0.0	0.0	皆減	皆減
小計		4,951,785,698	5,046,884,897	5,021,595,221	100.0	100.0	100.0	98.6	100.5
当年度純損失		—	—	—				—	—
合計		4,951,785,698	5,046,884,897	5,021,595,221				98.6	100.5

(消費税及び地方消費税抜き)

## 第5表 費用節別比率表

科目	区分 年度	金額		構成比率		対前年 比
		03(2021)	02(2020)	03(2021)	02(2020)	
1	人件費	140,554,264	132,493,871	3.0	2.7	106.1
2	給料	68,266,488	67,028,076	1.5	1.3	101.8
3	手当等	26,118,201	21,316,856	0.6	0.4	122.5
4	賞与引当金繰入額	10,137,000	9,914,000	0.2	0.2	102.2
5	法定福利費	21,310,575	20,298,939	0.5	0.4	105.0
7	退職給付費	14,722,000	13,936,000	0.3	0.3	105.6
2	物件費その他の経費	4,544,775,857	4,864,452,841	97.0	97.3	93.4
1	報酬	3,336,000	3,336,000	0.1	0.1	100.0
3	手当等（児童手当）	660,000	2,415,000	0.0	0.0	27.3
6	厚生福利費	373,799	281,579	0.0	0.0	132.8
8	旅費	95,361	217,092	0.0	0.0	43.9
9	備用品費	6,064,060	4,330,788	0.1	0.1	140.0
10	修繕費	109,648,159	117,150,964	2.3	2.3	93.6
12	電力料	117,910,288	113,844,201	2.5	2.3	103.6
13	燃料費	5,427,543	2,406,420	0.1	0.0	225.5
14	光熱水費	4,028,814	3,775,626	0.1	0.1	106.7
15	印刷製本費	76,024	169,837	0.0	0.0	44.8
16	通信運搬費	13,769,284	13,633,697	0.3	0.3	101.0
17	委託料	465,407,605	460,830,787	9.9	9.2	101.0
18	手数料	52,620,366	44,537,635	1.1	0.9	118.1
19	賃借料	14,618,612	13,851,793	0.3	0.3	105.5

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。



下水道事業

第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借 金 額			方 構 成 比 率			すう 勢 比 率	
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
		1 固 定 資 産	86,120,072,692	88,391,218,103	90,676,912,074	98.0	97.5	97.6	95.0
(1) 有 形 固 定 資 産	86,105,814,919	88,374,760,330	90,671,454,301	98.0	97.4	97.6	95.0	97.5	
ア 管 渠 設 備	92,079,667,028	91,950,732,531	91,841,636,686	104.8	101.4	98.9	100.3	100.1	
減 価 償 却 累 計 額	△ 31,207,051,555	△ 29,125,251,027	△ 27,086,855,848	△ 35.5	△ 32.1	△ 29.2	115.2	107.5	
イ ポ ン プ 場 設 備	2,863,559,040	1,988,129,152	2,170,402,271	3.3	2.2	2.3	131.9	91.6	
減 価 償 却 累 計 額	△ 776,462,030	△ 720,521,273	△ 693,551,829	△ 0.9	△ 0.8	△ 0.7	112.0	103.9	
ウ 処 理 場 設 備	25,736,673,652	25,563,522,760	25,405,395,479	29.3	28.2	27.3	101.3	100.6	
減 価 償 却 累 計 額	△ 12,780,074,456	△ 12,168,986,313	△ 11,483,209,137	△ 14.5	△ 13.4	△ 12.4	111.3	106.0	
エ 雨 水 設 備	14,108,190,507	14,166,015,121	15,000,386,349	16.1	15.6	16.1	94.1	94.4	
減 価 償 却 累 計 額	△ 4,694,824,637	△ 4,497,619,095	△ 4,910,856,602	△ 5.3	△ 5.0	△ 5.3	95.6	91.6	
オ 業 務 設 備	128,289,478	121,258,901	124,190,361	0.1	0.1	0.1	103.3	97.6	
減 価 償 却 累 計 額	△ 26,498,367	△ 20,203,270	△ 16,144,418	0.0	0.0	0.0	164.1	125.1	
カ 建 設 仮 勘 定	674,346,259	1,117,682,843	320,060,989	0.8	1.2	0.3	210.7	349.2	
(2) 無 形 固 定 資 産	14,257,773	16,457,773	5,457,773	0.0	0.0	0.0	261.2	301.5	
ア 地 上 権	5,457,773	5,457,773	5,457,773	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	
イ その他無形固定資産	8,800,000	11,000,000	—	0.0	0.0	—	皆増	皆増	
2 流 動 資 産	1,770,733,854	2,305,904,474	2,224,084,096	2.0	2.5	2.4	79.6	103.7	
(1) 現 金 及 び 預 金	1,636,393,339	2,203,165,719	2,137,649,347	1.9	2.4	2.3	76.6	103.1	
(2) 未 収 金	132,331,715	100,738,755	84,434,749	0.2	0.1	0.1	156.7	119.3	
ア 営 業 未 収 金	87,834,867	81,552,798	80,758,203	0.1	0.1	0.1	108.8	101.0	
イ 営 業 外 未 収 金	483,141	739,618	199,973	0.0	0.0	0.0	241.6	369.9	
ウ そ の 他 未 収 金	44,914,622	19,020,349	3,968,573	0.1	0.0	0.0	1,131.8	479.3	
未 収 金 貸 倒 引 当 金	△ 900,915	△ 574,010	△ 492,000	0.0	0.0	0.0	183.1	116.7	
(3) 前 払 金	8,800	—	—	0.0	—	—	皆増	—	
(4) そ の 他 流 動 資 産	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	
ア 保 管 有 価 証 券	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	
資 産 合 計	87,890,806,546	90,697,122,577	92,900,996,170	100.0	100.0	100.0	94.6	97.6	

(注) 減価償却累計額、未収金貸倒引当金、収益化累計額及び欠損金はマイナス要因のため、△表示とした。

下水道事業

(単位：円・%)

		貸			方				
科目	区分 年度	金額			構成比率			すう勢比率	
		03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)	元(2019)	03(2021)	02(2020)
1	固定負債	23,231,192,527	24,666,689,516	25,965,403,824	26.4	27.2	27.9	89.5	95.0
(1)	企業債	22,441,902,304	23,828,315,198	25,108,696,617	25.5	26.3	27.0	89.4	94.9
(2)	引当金	789,290,223	838,374,318	856,707,207	0.9	0.9	0.9	92.1	97.9
	ア退職給付引当金	215,496,808	231,970,903	250,303,792	0.2	0.3	0.3	86.1	92.7
	イ修繕引当金	573,793,415	606,403,415	606,403,415	0.7	0.7	0.7	94.6	100.0
2	流動負債	2,834,722,313	3,369,536,541	3,401,713,825	3.2	3.7	3.7	83.3	99.1
(1)	企業債	2,499,820,001	2,545,759,819	2,722,357,649	2.8	2.8	2.9	91.8	93.5
(2)	未払金	287,401,712	783,819,546	637,944,810	0.3	0.9	0.7	45.1	122.9
	ア未払消費税及び地方消費税	21,934,600	3,581,300	26,611,400	0.0	0.0	0.0	82.4	13.5
	イその他未払金	265,467,112	780,238,246	611,333,410	0.3	0.9	0.7	43.4	127.6
(3)	引当金	15,705,000	16,334,000	17,250,000	0.0	0.0	0.0	91.0	94.7
	ア賞与引当金	15,705,000	16,334,000	17,250,000	0.0	0.0	0.0	91.0	94.7
(4)	預り金	29,795,600	21,623,176	22,161,366	0.0	0.0	0.0	134.4	97.6
	ア預り保証金	22,134,000	21,230,000	21,810,000	0.0	0.0	0.0	101.5	97.3
	イその他預り金	7,661,600	393,176	351,366	0.0	0.0	0.0	2,180.5	111.9
(5)	その他流動負債	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	ア預り有価証券	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
3	繰延収益	50,278,259,089	51,380,719,480	52,340,742,092	57.2	56.7	56.3	96.1	98.2
(1)	長期前受金	78,773,676,832	78,348,330,222	78,211,442,545	89.6	86.4	84.2	100.7	100.2
(2)	収益化累計額	△ 28,495,417,743	△ 26,967,610,742	△ 25,870,700,453	△ 32.4	△ 29.7	△ 27.8	110.1	104.2
4	資本金	4,913,070,469	4,903,070,469	4,869,970,469	5.6	5.4	5.2	100.9	100.7
5	剰余金	6,633,562,148	6,377,106,571	6,323,165,960	7.5	7.0	6.8	104.9	100.9
(1)	資本剰余金	5,296,001,589	5,296,001,589	5,281,999,163	6.0	5.8	5.7	100.3	100.3
	ア補助金	5,093,359,384	5,093,359,384	5,093,359,384	5.8	5.6	5.5	100.0	100.0
	イ受益者負担金分担金	5,319,639	5,319,639	5,319,639	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	ウ工事負担金	1,052,110	1,052,110	1,052,110	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	エ受贈財産評価額	196,270,456	196,270,456	182,268,030	0.2	0.2	0.2	107.7	107.7
(2)	利益剰余金	1,337,560,559	1,081,104,982	1,041,166,797	1.5	1.2	1.1	128.5	103.8
	ア建設改良積立金	1,018,000,000	1,018,000,000	958,000,000	1.2	1.1	1.0	106.3	106.3
	イ当年度未処分利益剰余金	319,560,559	63,104,982	83,166,797	0.4	0.1	0.1	384.2	75.9
	負債資本合計	87,890,806,546	90,697,122,577	92,900,996,170	100.0	100.0	100.0	94.6	97.6

(消費税及び地方消費税抜き)

## 第7表 経営分析年度別比較表

分析項目		年度別		
		03(2021)	02(2020)	元(2019)
構成比率	1 固定資産構成比率	98.0	97.5	97.6
	2 固定負債構成比率	26.4	27.2	27.9
	3 自己資本構成比率	70.3	69.1	68.4
財務比率	4 固定比率	139.3	141.1	142.7
	5 固定資産対長期資本比率	101.3	101.2	101.3
	6 流動比率	62.5	68.4	65.4
	7 当座比率	62.4	68.4	65.3
	8 現金・預金比率	57.7	65.4	62.8
回転率	9 総資本回転率	0.0	0.0	0.0
	10 自己資本回転率	0.0	0.0	0.0
収益率	11 総資本利益率	0.3	0.1	0.1
	12 総収支比率	105.7	101.0	101.2
	13 営業収支比率	41.5	34.1	35.6

(注) 令和3(2021)年度から総務省が示している経営指標の算式を適用した。

(単位：％・回)

計 算 式	説 明
$\text{固定資産} \div (\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}) \times 100$	資産合計の中で固定資産の占める割合はどれくらいか。
$\text{固定負債} \div \text{負債資本合計} \times 100$	負債資本合計の中で固定負債の占める割合はどれくらいか。
$\begin{aligned} &\text{自己資本} \div \text{負債資本合計} \times 100 \\ &\text{自己資本} = \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益} \end{aligned}$	負債資本合計の中に自己資本がどれくらい含まれているか。
$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100$	自己資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100$	長期の負債資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$	流動負債の返済能力がどれくらいあるか。
$(\text{現金} \cdot \text{預金} + \text{未収金} - \text{貸倒引当金}) \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\text{現金} \cdot \text{預金} \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\begin{aligned} &\text{営業収益} \div \text{平均総資本} \\ &\text{総資本} = \text{資本} + \text{負債} \\ &\text{平均} = (\text{期首} + \text{期末}) \div 2 \end{aligned}$	負債資本合計が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{営業収益} \div ((\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2)$	自己資本が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{経常利益} \div \text{平均総資本} \times 100$	負債資本合計に対してどれだけ純利益を上げたか。
$\text{総収益} \div \text{総費用} \times 100$	総費用に対してどれだけ総収益を上げたか。
$\text{営業収益} \div \text{営業費用} \times 100$	営業費用に対してどれだけ営業収益を上げたか。

